

未来をつなぐ
架け橋になる



防衛省
大臣官房秘書課試験企画係

〒162-8801 東京都新宿区市谷本村町5-1
防衛省代表:03-3268-3111 (内線25000、25005)
URL:<https://www.mod.go.jp/j/saiyou/>



防衛省HP
採用ページ



防衛省採用チーム
X(旧Twitter)



防衛省事務官・技官
採用チームInstagram



防衛省

MINISTRY OF
DEFENSE

採用パンフレット
国家公務員採用一般職試験
大卒程度試験
高卒者試験
社会人試験(係員)
防衛省専門職員採用試験



いま 未来を築く。

「我が国の平和と独立を守り、国の安全を保つこと」
これは、防衛省・自衛隊が背負うべき誇り高い使命であり、
日本の平和を支える柱です。

現在、我が国は未曾有の厳しい国際情勢の中にあります。
しかし、その厳しさこそが私たちの組織をより強くし、
結束を深める契機となります。

「未来を築く志を胸に、困難に立ち向かう。」
この信念を胸に、固い決意と未来を切り拓く意志をもって、
私たちとともに歩んでみませんか。



02	メッセージ・目次	29	防衛省専門職について
	日本を取り巻く世界情勢 防衛省の取り組み	30	組織図・採用予定者数
		31	試験概要・Q&A
		32	各機関の紹介
04	組織図・試験スケジュール・ 採用試験の区分		本省内部部局
05	防衛省一般職について	34	陸上自衛隊
06	各機関の紹介	35	海上自衛隊
	本省内部部局	36	航空自衛隊
08	本省所在機関	37	地方防衛局
10	防衛大学校	38	情報本部
11	防衛医科大学校	40	防衛装備庁
12	統合幕僚監部	42	海外で活躍する職員
13	情報本部	43	キャリアパス
14	陸上自衛隊		
16	海上自衛隊	44	ワークライフバランス
18	航空自衛隊	46	転職について・ 勤務条件
20	地方防衛局	47	福利厚生・ ホームページ・SNS
22	防衛装備庁		
24	キャリアパス		
	研修制度について		
26	若手職員座談会		
28	Q&A(一般職)		
	採用予定者数(2023年)		

■ 一般職 採用案内
■ 専門職 採用案内
■ 一般職・専門職
共通採用案内

ON
TENT
S

日本を取り巻く世界情勢

日本が位置するインド太平洋地域は、安全保障上の課題が多い地域です。また、歴史的な経緯を背景とする外交関係などが複雑に絡み合う地域でもあります。日本周辺では、核・ミサイル戦力を含む軍事力の強化が急速に進んでおり、力による一方的な現状変更の圧力が高まっています。

01 中国

中国の発表によると、2023年度の国防費は日本の防衛関係費の約5倍にあたる31兆円以上にのぼり、核戦力やミサイル戦力の強化を進めています。また、中国は日本周辺で軍艦や軍用機を活発に活動させており、最近では、ロシアとの共同訓練を日本周辺で行い、両国の爆撃機が共同で飛行したり、海軍の艦艇が共同で航行したりしています。さらに、無人機による活動も活発化させています。

02 米中関係

近年、アメリカと中国の間では、政治・経済・軍事などの分野にわたる競争が一層厳しくなっています。特に、アメリカは、技術分野において、アメリカの機微な技術や重要な技術が中国に流出することにより、中国の軍事力が高まり、その結果、アメリカの安全保障が脅かされることを警戒しています。そのため、アメリカは、中国に対して輸出・輸入に関係する規制を厳しくするなど対策を講じています。また日本、オーストラリア、インドなどの同盟国・同志国とのつながりを強化しようとしています。中国は、こうしたアメリカの取組に反発しています。

03 中台関係

中国は、台湾は中国の一部であると主張し、平和的統一の方針は持ちつつも、武力行使の放棄を明確に否定しています。中国は台湾への威圧的な軍事活動を活発化させており、たとえば2022年8月には、中国は台湾を取り囲むように大規模な軍事演習を行いました。このとき、我が国近海に向けて弾道ミサイルの発射を行い、5発が日本の排他的経済水域(EEZ)内に着弾しています。国際社会の安全と繁栄に不可欠な台湾海峡の平和と安定については、日本のみならず、国際社会全体において急速に懸念が高まっています。

04 北朝鮮

北朝鮮は体制を維持するため、核保有などが認められていないにもかかわらず、核兵器や弾道ミサイルなどの開発や増強に集中的に取り組んでいます。今では、弾道ミサイルに核兵器をのせて日本を攻撃する能力を持っているとみられますが、今後、これまで以上に核ミサイル開発を進めていくと考えられます。こうした北朝鮮の軍の動きは、日本や国際社会の平和と安全をこれまでより一層脅かすものになっています。

05 ロシア

ロシアは核戦力を含め、軍の装備を新しいものにしており、日本固有の領土である北方領土を含む日本周辺での活発な活動を継続させています。北方領土を含むインド太平洋地域でのロシア軍の活動は、注視していく必要があります。また、ロシアと中国が連携を強化する動きがみられており、両国の共同軍事活動は、我が国の安全保障上、重大な懸念となっています。

06 ロシアによるウクライナ侵略

ロシアは、2014年に、隣の国であるウクライナのクリミアを違法に「併合」し、2022年2月からウクライナへの侵略を開始しました。引き続き、激しい戦闘が続いており、その状況は難しくなっています。ロシアによるこの侵略は、ウクライナの主権、領土を侵害し、武力による威嚇及び武力の行使を禁止する国際法などの重大な違反です。このように力での一方的に現状を変えることは、アジアを含む国際社会全体を根本から揺るがすものです。

防衛省の取り組み

防衛省・自衛隊は、わたしたちの生命・財産と国の領域(領土、領海、領空)を守り抜くほか、国内外の大規模災害や国際平和協力活動を含む様々な事態に対応しており、日本の「最後の砦」として、重要な役割を果たしています。

01 新しい戦略文書と予算

日本周辺における安全保障環境は戦後最も厳しい状況にあるなか、国民の命と平和な暮らし、そして日本の領域(領土、領海、領空)を確実に守り抜くために、2022年12月、新しい戦略文書として、国家安全保障戦略、国家防衛戦略、防衛力整備計画が作成されました。新しい戦略文書のもとで、国を守る組織である自衛隊がその能力を発揮するため、必要な装備品(護衛艦、戦闘機など)の整備や自衛隊員の教育・訓練といった取組などを防衛力整備の一環として進めています。また、それら防衛力整備のために毎年必要予算を確保し活用しています。

02 宇宙・サイバー・電磁波領域での挑戦

宇宙空間には様々な種類の人工衛星が打ち上げられ、天気予報や携帯のGPS機能など、日常の様々な場面で役立っています。また、インターネットなどの情報通信ネットワーク上の仮想空間(サイバー空間)や、テレビやラジオ放送、携帯電話の通信などに使われている電波などの電磁波も、わたしたちの日常生活に深く入り込んでいます。このような宇宙・サイバー・電磁波の領域は、国民生活に欠かせないインフラであるとともに、日本の防衛にとっても重要なものとなっています。

03 最先端技術を活かした新たな挑戦

近年、人工知能(AI)、量子技術、情報通信技術などの技術が急速に発展し、防衛や安全保障にも大きな影響を与えています。このように、これまでの防衛・安全保障に革新を起すかもしれない技術は「ゲーム・チェンジャー」と呼ばれ、この先端技術は、防衛省・自衛隊にとっても重要であり、将来的に防衛分野に活用しうる技術を育てるために、企業や大学などの先進的な技術に関する基礎研究に対する支援なども実施しています。

04 日米同盟の強化

日本とアメリカは自由や民主主義といった基本的価値と戦略上の利益を共有する、とても大切な同盟関係にあります。現在、世界には、海洋・宇宙・サイバー空間を安定して使うことに対するリスク、海賊行為、大量破壊兵器や弾道ミサイルの拡散、国際テロ、気候変動など、一つの国だけで対応することが難しい安全保障に関する問題が数多く存在しています。日本はアメリカと協力して、このような色々な国に関わる問題を解決するための取組を進めており、日米同盟は日本だけでなく、インド太平洋地域、さらには国際社会の平和と安定、そして繁栄に大きな役割を果たしています。

05 世界の国々との安全保障協力の推進

国際社会の力関係はとてつもないスピードで複雑に変化しており、もはやどの国も一国だけで自分たちの国を守ることはできません。こうした中で、日本や地域・国際社会の平和や繁栄を守るために、防衛省・自衛隊は、外国の国防省・軍隊との協力・交流を通じて、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向けて様々な取組を行っています。

06 大規模災害などへの対処

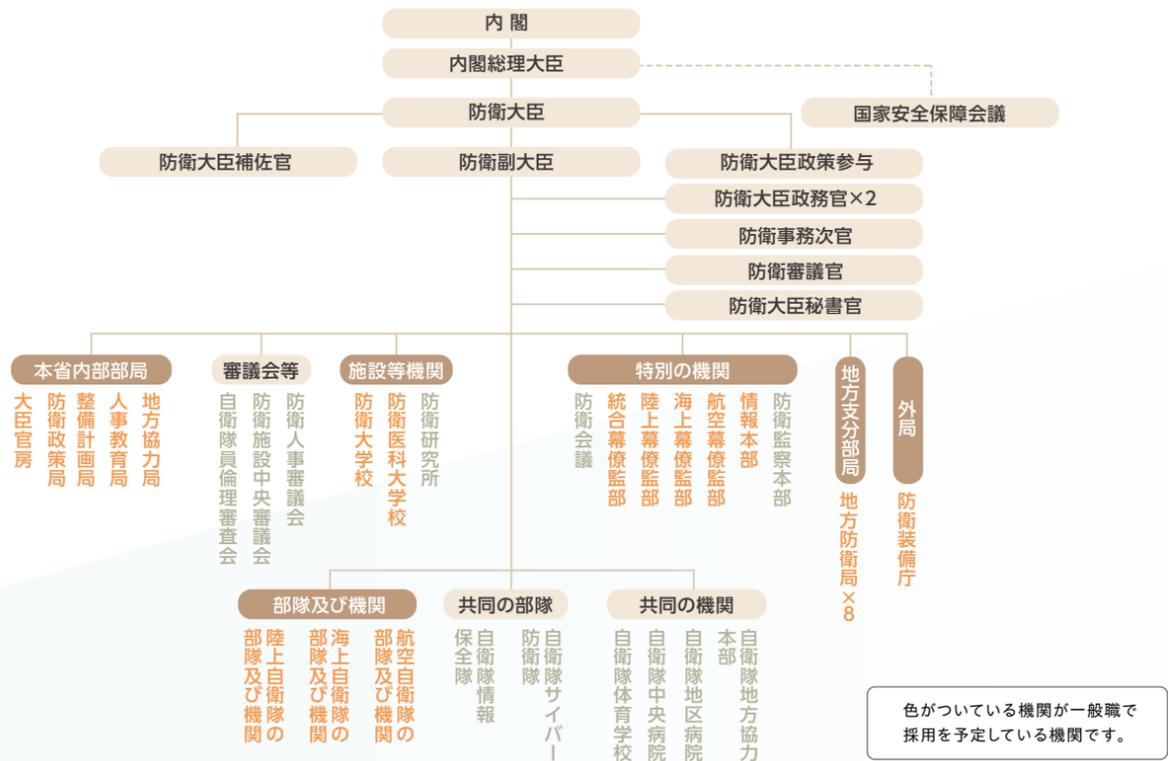
防衛省・自衛隊は、大規模な災害が発生した時には、地方公共団体や関係省庁などと連携・協力しながら、被災者の捜索・救助や医療支援、水や食料の提供など、様々な活動を行っています。また、自然災害への対応だけではなく、医療施設が不足している離島などの救急患者を航空機で輸送する緊急輸送(急患輸送)なども行っています。

詳細は防衛白書をぜひご覧ください



組織図

(2024.1.31現在) (臨時又は特例で置くものを除く)



2024年度 採用試験スケジュール



※詳細な試験や官庁訪問の日程等については、人事院ホームページをご参照ください。

各試験における採用区分

- 国家公務員採用一般職試験(大卒程度試験) ■ 行政 ■ デジタル・電気・電子 ■ 機械 ■ 土木 ■ 建築 ■ 物理 ■ 化学
- 国家公務員採用一般職試験(高卒程度試験) ■ 事務 ■ 技術(電気・情報系、機械系、土木系、建築系)

行政/事務	事務官として、本省では主に政策の企画・立案を、各機関では総務、法令、人事、会計、渉外等の業務に従事します。
デジタル・電気・電子	技官として、電子機器の点検・整備・プログラミングや、電気・通信設備工事の設計・監督業務、サイバーセキュリティ業務等に従事します。
機械	技官として、装備品の点検・整備・契約実務や自衛隊施設の建設に必要な機械設備工事の設計・監督等に従事します。
土木	技官として、飛行場や港湾といった自衛隊施設の建設に必要な土木工事の設計・監督等に従事します。
建築	技官として、庁舎、格納庫、整備工事、通信施設等の建設工事の設計・監督等に従事します。
物理	技官として、オペレーションズ・リサーチにより科学的・定量的な分析を行い、防衛力整備計画の諸元を算定します。
化学	技官として、弾火薬類、理化学器材、衛生資材に関する業務等に従事します。

※年度によって採用予定のない試験区分があります。試験の詳細は人事院ホームページをご参照ください。

防衛省一般職とは

平和を未来に繋げるために

防衛省では、行政・事務職の「事務官」、技術職の「技官」など2万人を超える職員が、全国各地において様々な業務を担っています。

国の平和と独立を守り国の安全を保つために必要な政策、法律や予算の策定に大きな役割を果たしているほか、皆さんが報道等で目にする機会もある、災害派遣や国際平和協力活動などで使用する資材や物品の調達にも携わっています。

各採用区分に応じた多種多様な職務が用意されており、皆さんの能力を十分に発揮できる環境が整っています。平和を未来に繋げるために、わたしたちと一緒に国防を担っていきませんか。

防衛省職員からのメッセージ



次のページからは、各機関の役割や実際に勤務する職員を紹介しているので、興味がある機関を見つけて、HPやSNSをチェックしてみてください。また、オンラインや対面での説明会も実施しているので、ぜひご参加ください!

※説明会のお申込み方法は、P47をご覧ください。

防衛装備庁

本省内部部局

政策と制度を武器に 日本の未来を守り抜く



パンフレット



役割・特色

戦後、最も厳しく複雑な安全保障環境に直面している日本。防衛省・自衛隊は、国防の最前線に立ち、国民の生命と財産、我が国の平和と独立を守るという使命のもと、あらゆる防衛政策に取り組んでいます。

本省内部部局は、こうした政策を推し進める防衛行政の司令塔としての役割を担っており、あらゆる局面において内閣総理大臣や防衛大臣を政策・制度面で補佐し、わが国の安全保障を支えています。本省内部部局で働く職員は、防衛行政の中核における幅広い政策分野での業務経験を通して、防衛政策のスペシャリストとして活躍しています。

業務内容

本省内部部局では、防衛政策の基本的方針を定める戦略文書の作成、その戦略を実現するための防衛力整備、法律及び予算の策定、日米同盟の強化・安全保障協力推進のための調整・交渉といった国防に関わる重要な政策を担っており、入省直後からこのような案件に携わります。防衛省の政策課題が複雑化・多様化する中で、政策立案に従事する職員に求められる職責が大きくなっています。当たり前の日常を守る。決して簡単なことではありませんが、人生を懸けて取り組む意義のある業務が防衛省にはあります。

Interview

message to you

この国を想う
全ての人の
変わらぬ
明日のために



防衛政策局
日米防衛協力課

採用試験名 一般職(大卒程度)
入省7年目

試験区分 行政

趣味・特技 読書

試験対策で重視した事
自己分析と、得意分野と
苦手分野の明確化

唯一の同盟国と共に日本と地域を守る

現在の職務内容

厳しさを増す安全保障環境の下、質・量ともに拡がっている日米同盟の抑止力・対処力を強化する取組について、その実効性確保のための連絡・調整業務を行っており、日々、省内・米軍・米国防省・関係省庁との調整を行っています。

これまでの勤務で印象に残ったエピソード

担当していた業務のなかで、省内や日米間での調整がなかなか思うように進まず、上司や他部署の方の力を借りながら何度も調整を重ねた案件について、省内外の様々な方の協力を得て、何とか実現にこぎつけたことです。

志望動機

高校生の時に東日本大震災が発生し、その時の自衛隊の災害派遣活動を報道等で知り、自衛隊という組織やその活動に興味を持ちました。その後、大学で国際関係を勉強したことで、行政組織としての防衛省の仕事にも興味を持ちました。

入省してから自分が成長したと思うこと

入省三年目に、縁もゆかりもない地(札幌)に赴任し、たくさんの方からの助けを得て、様々な立場の方の話を聞きながら、内部部局から離れたところから防衛省の仕事を見たことで、自分が関わっている仕事がどのような形で現場に影響しているかを俯瞰的に見ることができるようになりました。



ある1日の流れ

- 9:30 **出勤・To Doリスト確認**
出勤したらずは前日に作成したTo Doリストを確認し、本日のスケジュールを確認します。
- 10:00 **資料準備**
省内関係課との打ち合わせのための資料作成・準備をします。
- 11:00 **省内打ち合わせ**
省内で情報共有を行うとともに、今後の方向性を決めていきます。関係部署が多岐に及ぶため、一堂に会して話し合うことも重要です。
- 12:00 **昼休み**
防衛省内に出店する仕出しのお弁当屋さんのお弁当も美味しいですよ!
- 13:30 **米軍との打ち合わせ**
現在進めている取組について、米軍と意見交換を実施します。
- 15:00 **課内会議**
上司に省内打ち合わせの内容を含めて業務の進捗を報告し、今後の業務の方針を決めます。
- 18:15 **退勤**
To Doリストを整理し、退勤。

ある1日の流れ

- 9:30 **出勤、メール確認**
出勤したらずはメールを確認して、他部署からの質問などに答えます。
- 10:30 **依頼対応**
他課から資料の提供依頼。課内の担当者と相談し、先方のニーズに沿ったものを準備できるよう調整します。
- 12:00 **昼休み**
防衛省内には、カフェやコンビニ、レストランが多くあります。
- 14:00 **会議の調整**
複数の部署が参加する会議の段取りを実施。日程や場所、使用する資料等を、上司と相談しつつ関係部署と調整。細かい調整も多いですがスムーズに調整ができると達成感があります。
- 16:00 **報道対応**
メディアからの問い合わせに対する回答を作成。入省2年目ではありませんが、こうしたことも任せられます。
- 17:30 **依頼対応**
他課から資料の確認依頼。細かい情報を聞き取ったうえで、適切な担当者に確認をお願いします。
- 18:15 **退勤**
翌日以降にすべき仕事を確認し、退勤。

庁舎A棟

人事教育局
人事計画・補任課

採用試験名 一般職(大卒程度)
入省2年目

試験区分 行政

趣味・特技 ラーメン屋巡り

試験対策で重視した事
これまでの経験の言語化

政策立案部署でやりがいと自身の成長を実感

現在の職務内容

人事計画・補任課では、防衛力の中核たる人材の確保のための制度拡充や生活・勤務環境改善のための施策等、人的基盤の強化に係る取組等を実施しています。その中で私は、国会や会見、その他照会等に係る調整業務を実施しています。課や局の業務が円滑に進むかどうかは自分の調整力次第な部分もあるので責任は大きいですが、やりがいもひとしおです。

休日の過ごし方(リフレッシュ方法)

運動不足にならないよう、気休め程度ではありますが気持ちの赴くままに散歩をしています。音楽を聴きながらのんびり歩くだけで、頭の中もすっきりするような気がします。

志望動機

我々が何気なく過ごしている「当たり前」の日常は、誰かが築き、守ってきたものです。その当たり前の日常を守り、より良い形で後世に引き継ぐことができるよう、国防という観点から微力ながらも寄与したいと考え防衛省を志望しました。

学生時代にやっておいてよかったこと

勉強・部活・ゼミ・遊び... 学生生活を思いきり満喫することです! 社会人になってから、学生時代に「〜しておけばよかった」と後悔するほどもったいないことはありません。思い残すことなく楽しんでください。



本省所在機関

変化する世界、
進化する採用



パンフレット



役割・特色

本省所在機関とは、防衛の中核である本省内部部局、統合幕僚監部、陸上幕僚監部、海上幕僚監部、航空幕僚監部、情報本部及び防衛装備庁で勤務することを想定した採用区分です。国際社会は戦後最大の試練の時を迎え、新たな危機の時代に突入しつつある中、本省所在機関で経験を積み、将来、防衛政策のスペシャリストとして内閣総理大臣や防衛大臣を補佐する立場となって活躍することが可能です。

業務内容

採用後、1～2年目は、本省内部部局を除いた本省所在6機関での配属となり、各機関における防衛予算や未来を見据えた人的基盤の強化等に係る、施策の企画・立案等に従事します。3年目からは本省内部部局で我が国の防衛政策や自衛隊の運用、情報等に係る施策の企画立案や推進に従事し、9年目以降は本省内部部局を含む本省所在7機関において横断的に勤務します。

Interview

message to you

日本の
未来を築く
仲間となろう



防衛装備庁 装備政策部
国際装備課

採用試験名 一般職(大卒程度)
入省1年目
試験区分 行政
趣味・特技 ドライブ・旅行



試験対策で重視した事

面接対策

防衛装備品からグローバルな世界と繋がる

現在の職務内容

国際装備課は、我が国を取り巻く安全保障環境を踏まえて、防衛装備移転をはじめとする国際的な防衛装備・技術協力に係る業務を所掌しています。私は主に国会対応・各種照会対応等の総括業務や、課員をサポートする総務業務等を行っています。

休日の過ごし方(リフレッシュ方法)

休日は、友人や同期と遊びに出かけたり、趣味のドライブに行くことで、しっかりとリフレッシュしています。また、休暇を取得しやすい環境なので、事前に旅行の計画を立て、出かけることもできます。

仕事のやりがい

防衛装備庁が所管する初の法律である防衛生産基盤強化法の可決を目の当たりにできたことや、防衛装備移転三原則の見直しといった防衛装備庁の歴史の変革期に、総括業務を通じて間近に携わっていることにやりがいを感じています。

防衛省や自機関の魅力・アピールポイント

本省所在機関採用では、3年目からの本省内部部局勤務を見据えた各機関でのキャリアパスが用意されており、自身にあったペースで力を付けることができます。基礎的な知識・技能等を修得した上で、本省内部部局勤務したい方にお勧めです。



ある1日の流れ

- 9:30 **出勤**
登庁後、まずは新聞とメールのチェックを行います。課に関する新聞記事があれば上司へ報告をします。その後、その日の業務の優先順位を立てます。
- 10:30 **資料作成**
他部署から依頼のあった案件に対し、回答資料の作成を行います。その後、上司に確認していただき、必要な修正を行い、他部署へ回答を行います。
- 12:00 **昼休み**
防衛省内のレストランで同僚とランチをするなど、午後からの仕事に向けてリフレッシュします。
- 14:00 **調整業務**
午前中と同様に、メールのチェックを行い、他部署との調整業務を行います。自身の課から依頼し、とりまとめを行うこともあります。
- 16:00 **ミーティング資料作成**
上司のアドバイスを受けながら、次の日の課内会議の資料を作成していきます。
- 18:15 **退勤**
次の日にやることを整理し、退勤します。
- 19:00 **帰宅**
帰宅後はご飯をつくり、お風呂で疲れをとって、翌日に備えてゆっくり休みます。

ある1日の流れ

- 8:30 **出勤、メール確認**
出勤したらまずはメールを確認します。
- 9:00 **行政文書の管理**
送付された行政文書を受付・保存し担当者へ送付します。
- 10:00 **ワークライフバランス推進に関する業務**
各種制度の部内外に対する理解促進や利用しやすい環境を作るための動画制作(企画・提案等)を実施します。
- 12:00 **昼休み**
様々な機関・部署で働く同期と、おしゃべりしながらのランチを楽しんでいます。
- 13:00 **広報イベントへの参加**
職場周辺での広報活動を実施し、自衛隊をより多くの人に知ってもらいます。
- 15:00 **外勤準備、事前ミーティング等**
護衛艦の部隊研修に参加するため、女性区画の整備状況など、確認ポイントを整理します。また、地方協力本部の募集状況の把握、要望事項に対応するための事前ミーティングを実施します。
- 16:00 **各種業務支援、依頼事項への対応**
他部署からの依頼事項に対応します。また、幹部候補生採用試験の問題校正作業等も実施します。
- 17:15 **退勤**
次の日にやることを整理し、定時退勤。



海上幕僚監部
人事教育部 人事計画課

採用試験名 一般職(大卒程度)
入省1年目
試験区分 行政
趣味・特技 ドラマを見ること



試験対策で重視した事

採用に関する情報の収集

Interview

message to you

防衛の中核で
もつともつと
成長できる

現場を知り、政策に活かす力となる

現在の職務内容

行政文書管理をはじめとする総務業務を行うとともに、自衛官の募集やワークライフバランスの推進に関わる業務にも携わっています。まだまだ上司や先輩に助けていただく場面も少なくありませんが、小さなことでも丁寧に教えてくださるのでとても働きやすいです。

休日の過ごし方(リフレッシュ方法)

週末は家でゆっくり過ごすことが多いです。お気に入りのドラマを一見したり、好きなだけお昼寝したりすることでリフレッシュしています。休暇も取りやすい雰囲気や、長期休暇は旅行を楽しんでいます。

志望動機

中学生の頃、読んでいた小説がきっかけで自衛隊に興味を持ち、職場体験に参加しました。それから職業として自衛隊を意識するようになり、運用を担う現場の方々の力になりたいという思いから、現場の視点を持って本省内部部局勤務ができる本省所在機関を志望しました。

仕事で心がけていることは

良好なコミュニケーションを築くことを意識しており、相手の立場・気持ちになって考え行動することを常に心がけています。今後、部署異動に伴う環境の変化はもちろん、国内外の情勢にあわせて業務内容の変更がある場合でも変わらず大切にしていきたいと思っています。





HP パンフレット SNS

学生の可能性を信じて

役割・特色

防衛大学校は、将来の陸・海・空自衛隊の幹部自衛官となるべき者の教育訓練をつかさどるとともにそれらに必要な研究を行う教育機関です。東京湾と富士山を望むことができる神奈川県横浜市の小原台に位置しています。近年、自衛隊には任務の多様化・国際化などに柔軟に対応する質の高い人材の確保・育成が求められており、防衛大学校においても安全保障環境の変化に対応する人材育成を事務官等の教職員が一体となり検討・推進しています。

業務内容

防衛大学校の事務官等は、学校の特性である教育に直結した教務事務や防衛大学校学生採用の入学試験業務、国際化・グローバル化への対応、留学生の受け入れを行う国際交流業務や、学生の教養の向上推進を図った図書館業務、学校運営に関わる総務、人事、会計、施設管理等の行政事務などの幅広い業務に従事しています。一人ひとりがこうした業務を受け持ち、実施することで将来の陸海空自衛隊の幹部自衛官となるべき優秀な人材育成という本校の役割を担っています。

Interview



message to you

研究業務を支える一役を担いましょう!

先端学術推進機構事務室

採用試験名 一般職(高卒程度) 入省2年目
試験区分 事務
趣味・特技 韓国ドラマ鑑賞、旅行

試験対策で重視した事
暗記科目を落とさないよう
繰り返し解くこと

国防発展のため、研究業務の支援推進を!

現在の職務内容

私は、先端学術推進機構事務室において、主に、教官が要求する研究器材等の調達業務を行っています。要求元である教官とやりとりをしながら仕様書を作成していく段階は、研究内容にも触れることができるので、非常に面白く感じます。

休日の過ごし方(リフレッシュ方法)

私は、家でゆっくり過ごすことが好きなので、映画を見ながらお家時間を満喫しています。最近は、美味しい韓国料理屋を探したり、自分で作ってみたりすることにもはまっています。

これまでの勤務で印象に残ったエピソード

研究器材の調達業務をする上で、要求器材の用途が想像できないとき、担当教官に電話で伺うと、研究室に招かれ、実際に様々な器材の説明を受けました。研究内容がわからない事務官にもわかりやすく教えてくれる先生がたくさんいるので、より一層、業務を頑張ろうと思えたきっかけになりました。

防衛省や自機関の魅力・アピールポイント

防衛大学校の魅力は、入校式、開校祭、卒業式などの学校行事に、支援を通して参加できることです。特に、開校祭では、一番の見物である棒倒しを直接見ることができ、学生達の迫力に驚きました。普段見ることができない学生たちの姿を見ることで、職員である私も活力を得られます!



ある1日の流れ

- 8:30 **出勤、メール確認**
出勤したらまずはメールを確認して、教官や他部署からの質問などに答えます。
- 9:30 **調達要求書の作成**
教官や業者と連絡を取りながら、仕様書を作成します。
- 12:00 **昼休み**
防衛大学校には、曜日ごとにいろんなキッチンカーが来るので、毎日のお昼が楽しみです!おすすめはチーズハットクです!
- 14:00 **物品の受領検査**
納品された器材の数量や品質について検査します。実際に、自分が作成した要求書により調達された物品を目にすると、達成感を感じます。
- 16:00 **委員会資料の作成**
上司に相談しながら、次の日の委員会に必要な資料を作成していきます。
- 17:15 **退勤**
次の日にやることを整理し、退勤。
- 18:30 **ジム**
ジムでランニングして、デスクワークで座りっぱなしの体を動かします!

ある1日の流れ

- 8:30 **出勤、メール確認**
出勤したらまずはメールを確認して、今日するべきことを整理します。
- 9:30 **会議準備**
防衛医科大学校の幹部が実施する会議のセッティングをします。
- 10:00 **会議出席**
会議に出席し、マイク回し等の司会補佐を行います。
- 12:00 **昼休み**
防衛医科大学校には、カフェやコンビニ、レストランがあります。同僚とおしゃべりしながらのランチが楽しみです!
- 13:30 **行事の様子の撮影**
HPに掲載するための写真を撮りにいきます。広報担当になってから、写真の腕が上がった気がします。
- 15:00 **HP投稿内容作成、掲載**
担当している防衛医科大学校・防衛医科大学校病院HPに、行事や高官視察などの様子をニュースに掲載しています!他にも、依頼のあった更新内容をHPに掲載しています。
- 16:00 **取材対応**
取材先と日程調整等を行います。
- 18:15 **退勤**
敷地に隣接している官舎に住んでいるので、5分もあれば、帰宅できます!
- 19:00 **ボウリング**
近くにあるボウリング場で同僚と汗を流します!

総務部 総務課

採用試験名 一般職(大卒程度) 入省2年目
試験区分 行政
趣味・特技 料理・旅行・飲み会・野球観戦

試験対策で重視した事
睡眠時間は削らずに、
長期的に取り組むこと

自衛隊衛生を広報の面から支える

現在の職務内容

総務課という部署で、主に広報を担当しております。防衛医科大学校と防衛医科大学校病院のHPの管理・運営や、取材対応が主な業務です。他には、卒業式等の行事に関する業務をしております。

休日の過ごし方(リフレッシュ方法)

職場のある所沢市は自然豊かなため、屋外で緑を見ながら運動することで、心身ともにリフレッシュしています。また、学生時代の友人と、旅行や食事に行くなどしています。

仕事のやりがい

広報業務において関係部署と連携して、取り組んだことが、防衛医科大学校HPのニュースに掲載されたり、新聞の記事になるなど、目に見える形になりますので、達成感があります。また、色々な人や、学校の行事に関われるので、とても楽しいと感じています。

これまでの勤務で印象に残ったエピソード

沢山ありますが、入省する前に志望動機で話していた自衛隊大規模接種会場の運営に関わったことです。ニュース等で大きく取り上げられていたことが、身近に感じられ、防衛省に入省した実感が湧きました。



HP パンフレット

国内唯一の防衛医学アカデミー

役割・特色

防衛医科大学校は、『自衛隊衛生を担う医官等を養成する教育機関』、『防衛医学の研究機関』、『地域医療の拠点でもある病院』という3つの役割を持つユニークな組織です。緑に囲まれた29万㎡の広大な敷地には、様々な校舎や実験棟、図書館や病院施設など防衛医学の拠点として各種の機能がそろっています。令和5年に設立50周年を迎えましたが、防衛医学の発展が求められており、本校においては、戦傷医療についての教育研究の強化などが課題になっています。

業務内容

防衛医科大学校に勤務する事務官等は、総務、広報、厚生、会計、企画等の行政事務、入学試験や教官との調整などを行う教務事務、データベースや医学雑誌の充実を図る図書館事務、病院の運営に関する業務など幅広い業務に従事するとともに、当校の機能強化や運営改善にも貢献しており、本校の教育・研究・医療活動を支える重要な役割を果たしています。

統合幕僚監部



みえない脅威から、この国を“護る”

役割・特色

統合幕僚監部は、陸・海・空自衛隊の統合部隊運用を担う特別の機関です。防衛出動や災害派遣、国際平和活動等の様々な部隊運用に際し、軍事専門的観点から防衛大臣を一元的に補佐しています。この統合幕僚監部が、防衛、警備、訓練などの職務を行い、防衛大臣が指揮監督するサイバーの専門部隊が「自衛隊サイバー防衛隊」であり、統合幕僚監部において新規採用を行っています。近年重大性が増しているサイバー領域において、防衛大臣が直接指揮する自衛隊サイバー防衛隊が、24時間態勢で防衛省全体の通信ネットワーク防護や通信システムの管理、サイバー攻撃等に対処しています。

業務内容

統合幕僚監部は、陸・海・空の自衛官のほか、多数の事務官等が所属し様々な業務に従事して活躍しています。その中でも新規採用者は、自衛隊サイバー防衛隊において、新たな領域の1つであるサイバー領域の強化を図るため、長期間のサイバー専門教育を受けたのち、情報システムの保護やサイバーセキュリティ業務に関する企画立案に従事し、専門知識を発揮して活躍しています。

Interview

message to you

自分の技術を磨き、共にサイバー空間を守りましょう！



統合幕僚監部
自衛隊サイバー防衛隊

採用試験名 一般職(大卒程度) 入省2年目
試験区分 電気・電子・情報
趣味・特技 サイクリング

試験対策で重視した事
過去問の傾向を捉える、面接カードの内容を詳細に書く

サイバーセキュリティの最前線

現在の職務内容

陸・海・空の自衛官の方々と一体となって、サイバー空間において防衛省の情報システムを防護する業務を行っています。サイバーセキュリティに関する知識・技能を向上させるため、日々研鑽しています。

志望動機

大学で学んだ情報技術を生かせる仕事がしたいと考えており、就職活動を行う中で自衛隊サイバー防衛隊という文字を見た際、ここなら自分の技術を生かせると思い志望しました。実際に技官として働き始めて、多くの情報技術について携わることができています。

防衛省や自機関の魅力・アピールポイント

自衛隊サイバー防衛隊は教育体制が手厚いことが魅力です。サイバーセキュリティに関する知識がない状態で入省しても、手厚いサイバー教育を受ける中で専門知識が身につく、業務をこなせるようになります。また、ワークライフバランスの推進が進んでいて、働きやすい環境であることも魅力です。

学生時代にやっておいてよかったこと

情報技術全般について勉強していたことが、技官として働く上で役に立っています。幅広い知識を入省前につけておくことで、入省後に役に立つことが多々ありましたし、その中でも特に、サイバーセキュリティに関する知識は自衛隊サイバー防衛隊の業務で必ず役に立つと思います。



情報本部



国家の平和を情報分野で支える

役割・特色

情報本部は情報分野の先駆者として、独自の情報収集機能を持っており、あらゆる情報を集約、分析して情報の成果物(プロダクト)を作成しています。その成果物は、政策判断や部隊運用に必要な情報として、政策決定者または各自衛隊に提供しています。また、2022年に閣議決定された国家防衛戦略において、我が国の情報戦対応の中心的な役割を担い、情報本部は今後益々期待される組織となっています。

業務内容

技術職は、各種電波の諸元を解明する業務、IT技術、無線通信技術、最新技術の調査研究業務、ソフトウェア開発業務のほか、画像解析業務、地理情報システムを活用したデジタル地図作成及び地図空間インテリジェンスなど情報業務をシステム面から支える業務を行います。行政(事務)職は、人事、庶務、給与、会計、物品管理及び行政文書管理など幅広い業務に従事するほか、画像解析業務に従事する場合もあります。

ある1日の流れ

- 7:30 出勤、システム機材運用状況の確認
満員電車を回避するため早めに出勤します。メールを確認しつつ、情報システムの異常の有無を確認します。
- 9:00 整備業者作業監督
保有する情報システムを業者が整備する際、作業監督が必要であり、システムの整備作業の時は立会して監督します。終了後、異常の有無を上司へ報告します。
- 11:00 ミーティング
保有機材のメンテナンス実施時期について、業務に支障が発生しないように、運用担当部署と調整します。
- 12:00 昼休み
近所のスーパーで売っているメロンパンが最近の私のお気に入りです。午後業務調整が続くので頭を休めます。
- 13:15 報告及び業者との調整
機材の整備上、プログラムデータが急遽必要になることがあります。状況を上司に報告するとともに急いでシステム維持業者に連絡して対応をしてもらう調整をします。
- 16:30 書類作成
整備作業として実施した事項について整理し、作業記録の書類を作成し、再度、最終確認を行い完了します。
- 17:15 退勤
明日行う業務を確認し、退勤。退勤後は知識拡大のため、自宅でレーダ技術について勉強中。将来、画像・地理解析業務の担当になることを目指して自己研鑽しています。



画像・地理部

採用試験名 一般職(大卒程度) 入省3年目
試験区分 電気・電子・情報
趣味・特技 映画・音楽鑑賞

試験対策で重視した事
筆記試験の時間配分と面接シートの添削

Interview

message to you

情報収集にはあなたの技術力がが必要です！

3次元の情報分析を日々サポート

現在の職務内容

私は、情報本部の情報分野を担当する画像解析員が使用する機材の維持管理及び保守を行い、円滑なプロダクト作成に技術面で携わっています。プロダクトが様々な分野で活用されていることを目のあたりにしたときに喜びを感じます。

志望動機

私は、大学院でリモートセンシング(人工衛星を使って地球を観測する)の研究を行っていました。各官庁を訪問した中で、情報本部がリモートセンシングを行っている機関の中で最大規模かつ多種多様な衛星画像を使用していると聞いて志望しました。

これまでの勤務で印象に残ったエピソード

私の仕事であるシステム機材は本部(市ヶ谷)だけでなく地方の施設にもあります。システムの保守点検のため地方の施設に行くことがあったのですが、私が担当しているシステム機材が正常に稼働している状況を確認したときに、平日頃の保守点検が重要であることを認識し自分の仕事の大切さを実感したことがとても印象に残っています。今後の任務を遂行する活力となったと思います。

休日の過ごし方(リフレッシュ方法)

普段は趣味の映画を見たり、音楽を聴いたりしています。また、長期休暇中は実家に帰省し、近傍で観光を楽しんでいます。



陸上自衛隊

1人1人が 国防を担う主人公



HP パンフレット SNS



役割・特色

陸上自衛隊は、我が国の防衛のため、あらゆる事態に即応することはもちろん、我が国への侵攻に対処し得る陸上防衛力を構築するとともに、日米共同対処態勢を強化し、望ましい安全保障環境の創出に寄与しています。

約7,300人の事務官等が所属している防衛省内最大規模の組織であり、北海道から沖縄まで全国各地の部隊等において、様々な業務に従事しています。

業務内容

陸上自衛隊の事務官等は、総務、人事、厚生、会計、法務などの事務業務や、自衛隊施設の維持管理、工事設計・監督や修繕に必要な資材調達、装備された武器・車両・航空機の部品調達や仕様書の作成、サイバー攻撃等に関する情報収集・分析に携わる技術業務に従事しています。事務官等には訓練はありませんので、体力に自信がなくても大丈夫です！沢山の自衛官・事務官等の仲間とともに、熱意をもって働くことができる人をお待ちしています。

Interview

message to you

ともに国防を支えましょう

関西補給処桂支処
総務部 総務課 厚生班



採用試験名 一般職(大卒程度)
入省2年目
試験区分 行政
趣味・特技 映画鑑賞

試験対策で重視した事
自分の苦手な科目を
重点的に取り組みました

いつも頑張っている隊員のために

現在の職務内容

総務部総務課厚生班において、主に二つの共済組合業務に従事しています。一つ目は、医療機関に対し国が負担する隊員及びその家族の医療費について支払い手続きを行うとともに、隊員に対して高額療養費や休業給付金等の支払業務を行っています。二つ目は、近傍施設との割引協定など、福利厚生業務を行っています。

休日の過ごし方(リフレッシュ方法)

映画鑑賞が趣味なので、休日は映画を見て過ごすことが多いです。映画館へ最新作を見に行ったり、家で前から気になっていた作品を見たりして、リフレッシュしています。

仕事で心がけていることは

窓口に来られる隊員の方に対して、丁寧な対応をするように心掛けています。高額療養費や休業給付の制度などは複雑なものも多いので、隊員の方の疑問を解消できるよう、専門的な用語は使わず、分かりやすい説明をするように気をつけています。

防衛省や自機関の魅力・アピールポイント

勤務場所や業務内容が多岐にわたる点だと思います。陸上自衛隊の初任採用者が集まる研修では、全国各地で多種多様な業務に従事する同期と出会い、活躍の場が広いことを実感しました。



ある1日の流れ

8:15 出勤
共済組合窓口の営業開始に備えて準備をします。



10:00 窓口業務
窓口に来られる隊員の方へ給付金支払い手続きの説明などを行います。上手く説明できた時や、隊員の方に感謝いただけたら、嬉しいです。



13:00 昼休み
隊員の利便性向上のため、通常12時からの昼休みは窓口業務を実施しており、共済組合業務従事者の昼休みは13時からとなっています。同期とお喋りするなど、ゆっくり過ごしています。



16:00 支払い事務手続き
請求書に基づき、金額の確認等を行い給付金の支払い準備を行います。



17:00 退勤
次の日にやることを整理し、退勤します。

ある1日の流れ

8:00 出勤、メール確認
出勤したらずはメールを確認して、前日に整理したスケジュールからの変更がないかを改めて見直します。



8:15 資料作成、業者との調整
依頼メールに対しての資料作成を行います。工事等監督業務を行っているため、工事業者との調整を行い、仕様書どおりに施工されているかを確認します。



12:00 昼休み
昼食は駐屯地内の食堂を利用し、午後の仕事に向けてリフレッシュしています。

13:00 資料作成
今後必要となる工事等の仕様書作成、予算要求等に係る資料の作成を行います。



16:00 翌日のスケジュール確認
この日の工事進捗状況を確認し、翌日以降の工事について調整を行います。調整事項から関係部署との打ち合わせを行います。

17:00 退勤
打合せ等終了後、打合せ内容をまとめます。次の日の業務スケジュールを整理してから帰宅します。

message to you

一緒に 平和の基盤を 支えていきましょう

需品学校総務部
管理課 営繕班



採用試験名 一般職(高卒程度)
入省7年目
試験区分 技術
趣味・特技 音楽鑑賞、ボードゲーム

試験対策で重視した事
得意科目を
確実に取るようにしたこと

防衛省の施設を根幹から支える職場

現在の職務内容

施設管理係として、駐屯地内にある建物や設備の維持管理業務を担当しています。修理が必要となる設備等の工事仕様書の作成・監督業務、施設維持に係る経費の要望資料を作成しています。

休日の過ごし方(リフレッシュ方法)

デスクワークが中心のため、休日はとにかく外に出るようにしています。外出する機会が増えたことで、趣味も充実し、新たな友人も増え、楽しい休日を送っています。

学生時代にやっておいてよかったこと

工事の仕様書作成を行うために、設計ソフト(CAD)の操作方法等を事前に学んでいたことで、戸惑うことなくスムーズに業務を行うことができました。基礎的な部分を覚えるだけでも心に余裕をもって業務を行えると思います。

入省してから自分が成長したと思うこと

コミュニケーション能力の向上です。デスクワークだけではなく、仕事の調整などで話す機会も多くなることから、入省前と比べ、いかに伝わりやすく簡潔に物事を伝えるかなどを意識するようになりました。



海上自衛隊

ひとにやさしい 海上自衛隊



HP



パンフレット



SNS



役割・特色

日本は、四方を海に囲まれた海洋国家のため、海洋の安全確保や国際秩序の安定が欠かせません。海上自衛隊は、「我が国の領域および周辺海域の防衛」「海上交通の安全確保」「望ましい安全保障環境の創出」という3つの目標を達成すべく活動しています。

また、「ひとにやさしい海上自衛隊」というキャッチフレーズのもと、組織を支えている"ひと"を大切にすることを特に重視しており、個人の適性・専門性を考慮したキャリア管理を行っています。

業務内容

海上自衛隊は護衛艦、潜水艦、航空機等の様々な装備品を保有しており、事務官・技官もそれらに付随して多種多様な業務に携わることができます。

事務官は、「総務、人事、経理、補給、厚生、法務・賠償」の業務を幅広く経験し、将来的には希望や適性に応じて特定の職種において中心的な役割を担います。

技官は、「艦船、艦船武器、航空機、施設」のいずれかの職種のプロフェッショナルとして活躍することが期待されます。

Interview

message to you

ともに海から 日本の平和を 守りましょう!



採用試験名 一般職(大卒程度)
入省2年目

試験区分 行政

趣味・特技 料理、散歩、ドライブ

試験対策で重視した事
社会学、教育学
及び法律系全般

航空補給処 航空機部
航空機補給課

海上自衛隊における航空機運用を支える仕事

現在の職務内容

海上自衛隊で運用する航空機部品を調達しています。日本の国内外から部品を調達するため、メーカーや商社など多くの会社と綿密に調整を行い全国の部隊が必要とする航空機部品を、必要な時期までに仕入れる仕事です。

仕事のやりがい

航空補給処で調達業務に従事していると、メーカー、商社の方々とやり取りする機会が増えます。メーカー、商社の方は国内外の様々な公的機関、民間企業とやり取りされており、豊富な知識や仕事に対する誠実な姿勢から学ぶことも多く、何より自身への刺激にもなります。

休日の過ごし方(リフレッシュ方法)

休日はゆっくり過ごしたいタイプなので、散歩や料理をすることが多いです。海辺に住んでいるので、海岸を歩いたり海鮮系の料理を作るなど立地を趣味に生かしています。最近実家で釣竿を見つけたので、釣りに挑戦しようかなと思っています(笑)

これまでの勤務で印象に残ったエピソード

はじめて億単位の金額を扱う仕事をしたときは驚きと責任を感じました。入省から4か月でこれだけの金額を扱うとは思っていませんでした。緊張したのを今でも覚えています。若いうちからスケールの大きい仕事を任せてもらえるのも魅力の一つだと思います。



ある1日の流れ

- 8:30 出勤、メール確認**
出勤したらずはメールを確認して、部隊から部品の請求が来ていないかを確認します。
- 10:30 事務作業**
部品の必要数を算定し、請求するための資料を作成します。
- 12:00 昼休み**
基地内にあるトレーニングルームで自衛官と一緒に身体を鍛えます!
- 14:00 会議**
民間企業の方とミーティングを行い、進行中の案件について今後とも問題なく進められるかなどを確認します。
- 16:00 課内ミーティング**
担当している案件について上司に報告を行い、今後の方針について話し合います。
- 17:15 退勤**
次の日にやることを整理し、退勤。
- 19:00 料理**
夕ご飯を作ります。出来がいいと嬉しくなります!

ある1日の流れ

- 8:00 出勤、メール確認**
出勤したらずはメールを確認して、工事の進捗状況や不具合箇所がないか確認します。
- 9:00 現場確認**
造船所に行き、船に乗って実際に現場を確認!造船所などの整備会社と調整して修理内容を決めます。
- 10:30 資料作成**
現場確認で決めた修理を行うための資料を作成し、上司にチェックしてもらいます。
- 12:00 昼休み**
自分で作ったお弁当を持参しています!
- 13:30 打ち合わせ**
自分の担当する艦艇の次の年次・定期検査に向けて、検査内容や不具合箇所について船の乗員と打ち合わせをします。
- 15:00 見積依頼**
次の検査で行う予定の工事がどれくらいの時間やお金がかかるか業者に確認し、工事内容を考えます。
- 16:45 退勤**
次の日にやることを整理し、退勤!
- 19:00 趣味**
読書したりゲームしたり、週末は同期と食事に行ったりしています。

Interview

message to you

海を守る人 になってみませんか?



舞鶴造修補給所
艦船部船体科

採用試験名 一般職(大卒程度)
入省1年目

試験区分 機械

趣味・特技 ショッピング、料理

試験対策で重視した事
業務説明会に行って
情報収集すること

艦艇と乗員のために技術面で活躍!

現在の職務内容

造修補給所では艦艇の修理に関わる業務を行っています。私はその中でも船そのものの構造部材や居住設備などに対する検査・修理の監督業務を行います。実際に艦艇に行き現場調査を行ったり、修理に必要な部品の調達を行ったりします。

志望動機

ニュースなどで自衛隊の活躍を知って、自衛隊に興味を持ちました。大学で機械系を学んでいたため、その知識を活かして国防に携われることに魅力を感じました。また、業務説明会での雰囲気良かったことも志望理由の一つです。

これまでの勤務で印象に残ったエピソード

研修や教育の機会が多くあり、自衛隊の基礎や造修について学ぶことができたことです。自衛隊の知識がなくても一から教えてもらえるので全く問題ありません。また、そこで出会った同期とも仲良くなることができました。

防衛省や自衛隊の魅力・アピールポイント

実際に艦艇に乗って特殊な装備や設備を見ることができるので、船や機械が好きなお勧めです。また、自分の担当している艦艇が無事に任務をこなしている姿を見ると国防に携わっていることを実感し、やりがいを感じます。



日本の空と 宇宙を守り抜く



HP



パンフレット



SNS



役割・特色

我が国では、地上における警察、海における海上保安庁に相当する「空の警察力」が存在していません。そのため、航空自衛隊は、平時から有事まで一貫して我が国の空の平和と安全を担う唯一の組織となっています。

また、2022年3月に「宇宙作戦群」という宇宙専門の部隊を新編するなど、航空自衛隊の活動領域は「宇宙」という新たな領域へも広がりをを見せています。

業務内容

航空自衛隊の事務官・技官は、航空自衛隊の中枢機関である航空幕僚監部及び部隊等において勤務しています。

事務官の業務内容は、自衛官・事務官の人事管理を行い人的側面から空の守りを支える人事や、航空機の円滑な運用に必要な航空機部品等の補給・調達等があります。技官は、技術的な知見を活かし、装備実験や能力分析等の業務を行っています。すべての仕事が「日本の空を守ること」に繋がるので、やりがいのある大きな仕事です。

Interview

message to you

ここでしか
できない仕事、
防衛事務官!



航空幕僚監部
人事教育部補任課

採用試験名 一般職(高卒程度)
入省2年目

試験区分 事務

趣味・特技 旅行、カラオケ、スノボ

試験対策で重視した事
得意科目で確実に
点数を取ること

人的側面から空の守りへ貢献

現在の職務内容

航空自衛隊の隊員の個人情報や経歴が記載されている人事書類の整理・保管業務、国外に出張する隊員の人事発令に係る業務、在職証明や経歴証明など証明に関する業務を担当しています。

休日の過ごし方(リフレッシュ方法)

好きなものを身につけて好きな音楽を聴いてのんびり過ごすのが好きです。時間に縛られるのが苦手なので、一人の時は特に予定を決めずにその日の気分に合わせて買い物や自宅で映画鑑賞、たまに弾丸で地元へ帰省したりもします。

志望動機

コロナ禍で医療従事者への感謝を込めてブルーインパルスが都内上空を飛行したニュースを目にしたことがきっかけで航空自衛隊に興味を持ちました。我が国の空の平和と安全を守るため、事務官として活躍の場は違うものの航空自衛隊に貢献したいと考え志望しました。

防衛省や自機関の魅力・アピールポイント

規模の大きい仕事に携われることです。国外出張業務では、外国で開催される会議や演習ということもあり、規模が大きく、複数の国が参加することもあるため、内容についてある程度理解が必要になります。人事の立場として現場へ直接足を運ぶことはありませんが、国を跨ぐ大きな仕事へ携わる貴重な経験ができることに魅力を感じています。



ある1日の流れ

7:30 出勤、メール確認、朝食

電車が混む前に早めに出勤後、朝食を取りながらメールの確認、その日に行う業務を整理します。

8:00 資料作成

メールにて依頼のあった業務の細部を確認し、不明点について担当の方に確認を取りながら資料を作成していきます。

11:00 資料確認、上司への報告

依頼を基に作成していた資料を関係部署や上司に確認し、報告します。

12:00 昼休み

コンビニや食堂でお弁当を買ったり、余裕のある日にはお弁当を作ってきたりしています。天気がいい日には軽く基地内を散歩することもあります!

13:00 室内ミーティング

各担当業務の状況、事務官等の採用状況やセミナー等の開催状況についてなど、室内で共有しておくべき事項についてのミーティングがあります。室内で行っている業務の情報の多くをこの場でキャッチすることができるので、次に自分がすべき業務の準備をすることができます。

15:00 部隊への書類送付依頼

保管している人事書類は日常的に点検し、不備や不足があった場合には部隊等へ依頼します。その際に同様の業務を行っている新規採用者へ教えながら共に作業を行っていきます。

16:45 退勤

翌日に行う業務を整理し、身の回りを綺麗にして退勤☆夜ごはんのことを考えながら、帰ります!

ある1日の流れ

8:30 出勤、業務の確認

出勤したらまずは本日の業務を確認します。



9:30 海外出張準備

海外で会議を行うための各種準備を進めていきます。



12:00 昼休み

職場で弁当を注文して、宇宙関連のニュースなどを見ながら昼ご飯を食べます。



15:00 外国軍とのミーティング

オンラインで諸外国の宇宙軍等の担当者とのミーティングを行います。



17:00 報告

上司に対し、ミーティング結果を報告します。



17:15 退勤

業務が終わったので帰ります。



Interview

message to you

ここでしか
できない
宇宙を守る仕事



航空幕僚監部防衛部
事業計画第2課

採用試験名 一般職(大卒程度)
入省3年目

試験区分 機械

趣味・特技 登山、フライトシミュレーター

試験対策で重視した事
問題を素早く回答できる
ようにすること

国際連携を通じて日本の宇宙利用を守る

現在の職務内容

私は航空自衛隊と諸外国の宇宙軍等との連携強化を図る仕事に携わっています。宇宙空間の安定的な利用は1国のみではなし得ず、同盟国、同志国との多国間連携が必須であることから、責任感を持って取り組んでいます。

休日の過ごし方(リフレッシュ方法)

平日はデスクワークで体を動かす機会が少ないため、休日は山に登ってリフレッシュすることが多いです。また、自宅のフライトシミュレーターで様々な飛行機を飛ばして、操作を体験することもできます。

仕事のやりがい

近年、宇宙の安定的な利用を確保することは安全保障分野において増々重要となっています。その中で、航空自衛隊を航空宇宙自衛隊へ進化させるために、諸外国の宇宙軍等との連携体制を構築する仕事に携わることが大きなやりがいとなっています。

防衛省や自機関の魅力・アピールポイント

航空自衛隊には「術科学校」という、仕事について専門的に学ぶための学校があり、私は採用2年目に航空機整備に関する教育を受けることができました。多様な教育の機会が用意されていることが航空自衛隊の魅力です。



地方防衛局

自衛隊・在日米軍・ 地域を繋ぐ接点



HP



パンフレット



役割・特色

日本には、多くの自衛隊や在日米軍の基地等があり、その中にあるひとつひとつの施設が我が国の防衛を支える必要不可欠な基盤であることは言うまでもありません。また、地方公共団体や地域住民の方々の御理解・御協力の上で自衛隊や在日米軍の活動が成り立っていることを忘れてはいけません。

そのために、全国に8か所(札幌市・仙台市・さいたま市・横浜市・大阪市・広島市・福岡市及び嘉手納町)ある地方防衛局では、自衛隊と在日米軍と地域のみさんのパイプ役として、様々な施策を講じています。

業務内容

地方防衛局の主な業務は、①防衛政策についての理解を得るための情報提供や説明の実施、②自衛隊や在日米軍が使用する防衛施設の建設、③防衛施設用地の取得・管理、④防衛施設周辺における対策事業や訓練に伴う損失に対する補償など、その業務は多岐にわたります。

全国約2,400名の地方防衛局の事務官及び技官は、行政官や建築・土木・設備の技術者として、防衛行政の最前線で活躍しています。

Interview

message to you

一緒に
防衛行政の
最前線に
立ちましょう!

南関東防衛局企画部
地方調整課基地対策室



採用試験名 一般職(大卒程度)
入省1年目
試験区分 行政
趣味・特技 野球、旅行、登山

試験対策で重視した事
過去問を何度も繰り返すこと

防衛行政と地域社会の調和と発展を支える

現在の職務内容

防衛省の政策や部隊の活動には地元の方々の理解や協力が欠かせません。そういった中で、部隊の活動を円滑に進めるとともに、防衛施設が所在する地方公共団体・地元住民の負担を軽減するため、必要な連絡・調整などを行っています。

仕事で心がけていることは

やるべきことを把握し優先順位を考えながら業務を行うことを意識しています。また、地方防衛局職員として、担当する防衛施設に関わる歴史や地域との関係などを調べたり、分からないことを積極的に上司に聞いたりすることを常に心がけています。

仕事のやりがい

実際に基地や演習場に足を運び、自衛隊や米軍の施設を間近に見ることが、各種支援などで携わった訓練が無事に終了した際に、「防衛」という国にとって重要な唯一無二の分野に携わり、多くの人の役に立っていると実感し、大きなやりがいを感じます。

防衛省や自機関の魅力・アピールポイント

地方防衛局の魅力は、「防衛」を支える最前線で働くことができる点だと思います。一筋縄ではいかない問題もありますが、そういった問題を解決することで、国防や地域の社会に貢献できたという大きな喜びを感じることができます。



ある1日の流れ

- 8:30 **出勤**
出勤したらまずは防衛関連の新聞記事に目を通します。
- 9:00 **メール確認**
メールを確認し、今日やるべきことを把握します。
- 10:30 **資料作成**
上司からの指示を受け、幹部への説明や会議で使う資料を作成し、上司に確認してもらいます。
- 12:00 **昼食**
同期とプライベートや仕事の話しながら食事をとります。都市部に立地しているため、ランチの選択肢はたくさんあります。
- 13:00 **他部署などとの調整**
仕事を進めていく上では、他の課との協力が欠かせないため、連絡を取り合ったり協力をお願いします。
- 15:00 **出張の準備**
出張で使う会議資料の準備やホテル、レンタカーの手配などをします。
- 17:15 **退勤**
次の日にやることを整理し、退勤します。

ある1日の流れ

- 8:00 **出勤、メール確認**
出勤したらまずはメールを確認・整理して、1日の作業目標を立てます。
- 10:30 **質疑回答**
工事現場からの質疑や依頼があるため、回答は現場を待たせないようにワンデースポンス心がけています。
- 12:00 **昼休み**
庁舎内では様々な弁当が販売されています。どれも魅力的かつ、日替わりでメニューも変わるので毎日の楽しみになっています!(値段もリーズナブル)
- 13:00 **現場視察**
担当している自衛隊基地の工事現場に向き、施工業者の方々との打ち合わせ等を行います。
- 16:00 **資料作成**
上司から指示を仰ぎながらCADを使い、必要な図面等の資料を作成していきます。
- 18:15 **退勤**
次の日のおおよそのスケジュールを整理し、退勤。
- 19:00 **ご褒美**
職場の同僚と晩御飯を食べ、一日終了です!

Interview

message to you

日本の明るい
未来をともに
創りましょう

九州防衛局調達部
建築課



採用試験名 一般職(高卒程度)
入省2年目
試験区分 技術
趣味・特技 バスケットボール、旅行、グルメ探検、温泉、サウナ巡り

試験対策で重視した事
出題数の多い数学を重点的に勉強していました

技官が支える、国家の未来

現在の職務内容

私は、九州防衛局の調達部建築課で防衛技官として勤務しています。主な業務である工事監督業務では、担当している自衛隊施設の工事の工程管理や実施に必要な手続き・調整を行っています。建築の知識はもちろんのこと自衛隊施設特有の専門的な知識も必要のため、日々知識の習得に努めています。

休日の過ごし方(リフレッシュ方法)

休日はバスケットボールやジムで運動をするなど、体を動かしてリフレッシュしています。仕事を忘れ友人と旅行に行き、美味しいご飯を食べに行っています。

入省してから自分が成長したと思うこと

多種多様な職種の方々と打合せ等で話す機会が多くあるため、専門的な知見を深めることができました。最近では、そうした場面で、自分の発言により業務が順調に進むこともあり、やりがいを感じると共に自分の成長を実感しています。

防衛省や自機関の魅力・アピールポイント

一番の魅力としては「防衛施設の建設」という、特殊な仕事に携われることです。工事監督官として、自分が担当した施設が完成した際の達成感は計り知れません。



防衛装備庁

装備品を切り口とした
ミッションを通じて、
日本の未来を紡ぐ



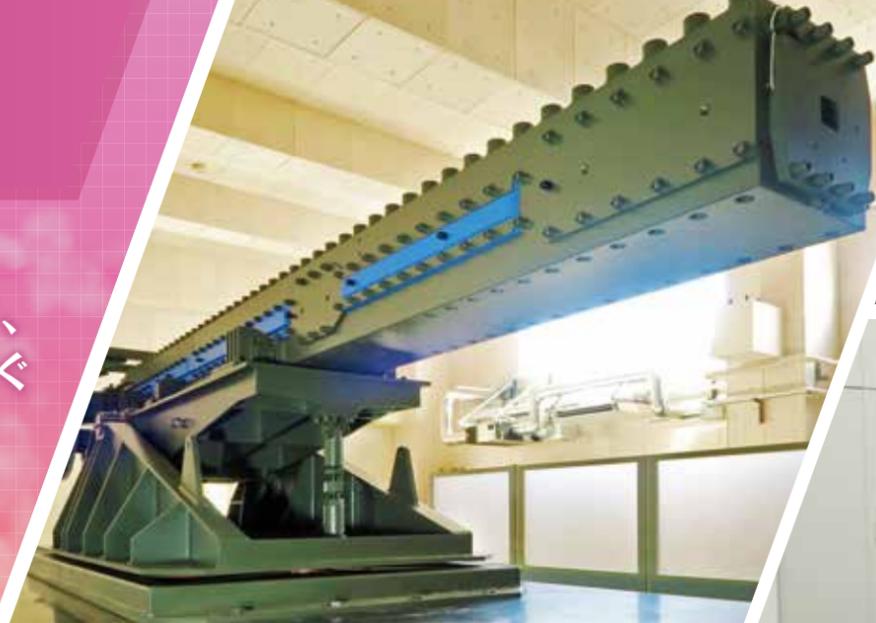
HP



パンフレット



SNS



役割・特色

「防衛装備品」というと、あなたは何を思い浮かべるでしょうか。
戦車、護衛艦、戦闘機、ミサイルといった大型のものから、迷彩服、食糧、燃料まで、自衛隊の運用にとって、防衛装備品は切り離せない重要なものです。
防衛装備庁は、防衛省の外局として設置され、装備品等の開発や生産のための産業基盤の強化を図るとともに、研究開発、調達及び管理の適正かつ効率的な遂行並びに国際協力の推進を図ることを任務としています。

業務内容

主な仕事の内容として、装備政策の企画・立案、装備品のプロジェクト管理、装備品の調達、装備品の研究開発をしています。防衛装備品の適切な研究開発や生産、維持整備等は、我が国の安全保障上極めて重要であり、特に「厳しさを増す安全保障環境を踏まえた技術的優越の確保」、「諸外国との防衛装備・技術協力の推進を含む産業基盤の強靱化」などの重要な課題に取り組んでいます。

Interview



調達事業部
需品調達官付機械車両室

message to you

防衛装備品を
とらして日本を
支えましょう~!

採用試験名 一般職(大卒程度)
入省1年目
試験区分 行政
趣味・特技 旅行・グルメ巡り・ドラマ鑑賞

試験対策で重視した事
科目ごと時間を決めて
多くの問題を解くこと

未来の装備品に向けたAgreement!

現在の職務内容

装備品等の調達の実務を行う部署で、トレーラやタイヤといった車両関係の契約を担当しています。ホームページ等で広く一般に周知してから入札を行い、落札した業者と契約を締結するまでが基本のお仕事です。

休日の過ごし方(リフレッシュ方法)

家でゆっくりドラマ鑑賞したり、同期や友人と美味しいごはんを食べに行ったり、趣味を思う存分満喫することで日々の疲れをリフレッシュしています。最近は温泉旅行に行ってお当地ならではの景色とグルメを堪能しました。

志望動機

防衛装備品の調達に携わることで安全保障に貢献できると考えたからです。また、防衛装備という分野で専門性を身に付けながら行政の全体を見渡して仕事ができるところに魅力を感じ、思い切って地方公務員から転職しました。

防衛省や自機関の魅力・アピールポイント

想像以上に装備品の種類が豊富で、業務を通じて装備品や防衛産業に詳しくなるので、視野が広がりますし、政策立案側と調達実務側、両方に挑戦することができる環境があるのは防衛装備庁の魅力だと思います。



ある1日の流れ

- 8:00 **出勤、メール確認**
フレックスタイム制度を使い出勤時間を早めています。出勤したら他部署からの政策等に関する情報を確認したり、業者からの問い合わせに答えたりします。
- 10:00 **入札**
企業から提出のあった入札書の開札を行い、諸規則に則った方法で落札業者を決定します。今日の案件はタイヤです。
- 12:00 **昼休み**
敷地内には、カフェやコンビニ、レストランが多くあります。同期とおしゃべりしながらのランチが楽しみです!
- 13:00 **書類作成**
午前中実施した入札の落札等の結果について書類を作成します。書類に間違いがないか上司にチェックしてもらいます。
- 15:00 **業者対応**
応対時に契約書の提出があったので、内容を確認し、誤字などの不備があれば修正の依頼をかけます。
- 16:45 **退勤**
次の日にやることを整理し、退勤。
- 18:00 **グルメ巡り**
趣味のグルメ巡りでラーメン屋に寄ってお腹を満たして、一日終了です!

ある1日の流れ

- 8:30 **出勤、メール確認**
出勤したらまずはメールを確認して、他部署からの質問などに答えます。
- 10:30 **計測試験準備**
午後から試験を行う予定が入っている日は、午前中のうちに計測準備や同僚と計測方針などを話し合います。
- 12:00 **昼休み**
研究所周辺には、カフェやコンビニ、レストランが多くあります。日々新しいお店や場所を開拓するのが昼休みの楽しみです!
- 13:00 **模型計測試験、解析作業**
午前中に準備した計測器材を使って実際に模型計測を行います。シミュレーション値等を確認しながら計測を進めます。
- 16:00 **ミーティング資料作成**
試験で得た解析結果等をまとめながら、次の日のミーティングに必要な資料を作成していきます。
- 17:15 **退勤**
次の日にやることを整理し、退勤。
- 19:00 **夕食**
家の近くや、時には街に繰り出して行ったことないお店や、行きつけのお店で夕食をとり1日終了です。

message to you

未来の守り手として、
防衛装備品を
支えましょう!

艦艇装備研究所

採用試験名 一般職(大卒程度)
入省1年目
試験区分 機械
趣味・特技 国内旅行、グルメ探訪(カフェ)、ゲーム

試験対策で重視した事
面接でされる質問を
想定して練習したこと

装備品の研究開発がこの国を、命を守る

現在の職務内容

私が所属している艦艇装備研究所川崎支所では艦艇装備の磁気について研究、試験を行っています。現在は当施設が保有する潜水艦や艦艇の磁気模型、またドローン等を用いて磁気を計測、解析する試験などを行っています。また計測を行う試験装置の管理業務なども行っています。

休日の過ごし方(リフレッシュ方法)

関東に住み始めたのは入省してからなのでまだ知らない場所が多く、休日のたびに旅行気分でした。旅行好きなので時にはきらびやかな街を眺めたり、新宿御苑のような大自然あふれる場所を観光したりして気分を上げています。

入省してよかったこと

学生時代よりも幅広く様々なバックグラウンドを持つ方々と出会えたことです。省内の人はもちろん様々な会社の方々と巡り合う機会もあり、そういった出会いから学ぶことも多く、人間的にも研究者としても視野が広がりが成長できているように感じます。

防衛省や自機関の魅力・アピールポイント

防衛装備品に関する研究ということで、最新の研究情報や機器に携われる機会が多いというのは防衛装備庁の研究職の魅力だと思います。機会があれば自らが研究した装備品の試験などにも参加することができるため、やりがいを感じられる貴重な経験になると思います。



キャリアパス CAREER PATH

採用

係員

係長

課長
補佐

管理職



本省所在機関

【所属】航空幕僚監部
防衛部防衛課
【採用試験名】一般職(大卒程度)
入省2年目
【試験区分】行政
【趣味】旅行

海上自衛隊

【所属】佐世保造船補給所
工作部工務科工務係長
【採用試験名】Ⅲ種 入省21年目
【試験区分】電気
【趣味】サッカー、読書、
子供とゲーム

防衛大学校

【所属】総務部 総務課
企画室
【採用試験名】Ⅲ種 入省27年目
【試験区分】一般事務
【趣味】DIY

本省内部部局

【所属】地方協力局
環境政策課長
【採用試験名】防衛庁初級 入省41年目
【試験区分】一般事務
【趣味】ソフトボール、
街歩き

防衛省へ入省した動機と今の仕事のやりがい

小学生の頃に、地元の秋田県がミサイル関連の報道で全国ニュースに取り上げられており、自分も国防の一翼を担いたいと思ったことがきっかけで入省しました。

本省所在機関で採用され、機関で経験を積む最初の2年間は航空幕僚監部に配属となり、現在は航空自衛隊と外国空軍等との防衛協力・交流を担当する部署で勤務をしています。各国の高官をはじめ様々なレベルにおいて、諸外国との関係強化を直接感じることができ、とてもやりがいのある業務です。



入省希望者の方へ

国防を担う防衛省の仕事は、ここでしかできない仕事です。私はその大きな使命に惹かれて防衛省へ入省しました。本書を手に取っている皆様と国防という大きな目標に向かって一緒に働けることを楽しみにしています。

防衛省へ入省した動機と今の仕事のやりがい

体験航海で護衛艦に乗艦したことで自衛隊に関心を持ち、防衛庁(当時)に入庁しました。

これまで海上自衛隊の艦船造修に携わる技術的な業務を経験し、現在は艦船の修理を行う工作部の文書管理等の事務を総括しております。所内や他部隊の窓口となるので、相手の要望を理解することや、わかりやすい説明を心掛けております。訓練やイベント等の調整がうまくいったときは自分の存在意義を感じます。



入省希望者の方へ

防衛省でワークライフバランスの推進やハラスメントの防止に注力しており、働きやすい環境づくりに取り組んでおります。職場の雰囲気も明るく仕事と家庭の充実が可能です。ぜひ防衛省で働いてみませんか。

防衛省へ入省した動機と今の仕事のやりがい

私は、国を守るという他にはない仕事に興味を持ち防衛庁(当時)に入庁しました。採用後は幹部自衛官を育成する防衛大学校の他、内部部局、防衛研究所などで予算関連業務・教育評価等様々な業務を経験しました。現在は、複雑な安全保障環境に対応する組織を作るため上司や同僚と連携しながら他省庁等と調整を重ねています。そして新しい組織の環境で学んだ学生が卒業し、将来、国内外で活躍する姿を見ることはやりがいに感じます。



入省希望者の方へ

防衛省・自衛隊の任務は私の採用当時と比べても格段に重要性が増しています。この先、更に多様化する任務の一翼を担うという大変やりがいのある仕事があることにはあります。

防衛省へ入省した動機と今の仕事のやりがい

防衛庁(当時)の事務とは自衛官とは違ってどんなことをするのだろうとの興味から入庁しました。入庁後は、陸上自衛隊、内部部局、地方防衛局などで様々な業務に従事することができ、現在は、地方協力局環境政策課長として、防衛省・自衛隊及び在日米軍における様々な環境問題対応をしています。



入省希望者の方へ

就職は、将来を決める大事な決断ですが、防衛省での仕事は多岐にわたり、やりがいがあります。そのやりがいを求めて皆さんが「防衛省へ行きたい!」との決断をされることを期待しています。

研修制度について

防衛省では、入省後に自らのスキルアップを図ることができる、さまざまな種類の研修制度を整えています。

階層別研修

内部部局を含め、各機関で実施する研修を通じ、職務を通じた知識及び技能の習得のみならず、職場を離れて各職位に必要な知識及び技能を修得するとともに、同期等との絆を深めることができます。



専門研修

各機関で勤務するにあたって必要となる専門的な知識やスキルを身につけることができます。



人事院研修

国民全体の奉仕者としての使命感の向上、資質・能力の向上、研修員間の相互理解・信頼関係の醸成を目的とした人事院の研修に参加し、政府全体の視点から見た行政について学ぶことができます。





若手職員座談会

Young Staff Roundtable

防衛省の各組織で働く1年目～4年目の若手職員4名に集まってもらい、それぞれの仕事内容や職場の雰囲気などざっくばらんに話していただきました。

それぞれの所属部署と業務内容、やりがいを感じるのはどんな時か教えてください。

B : 南関東防衛局調達部建築課に所属しています。この部署では各建築工事にまつわる調査や設計、積算、それと工事監督の業務などを行っています。建物が完成するまでの一連の流れに携わることができ、しかも建物という形で残っていくところにやりがいを感じています。病院や宿舍など一般的な建物だけでなく、格納庫や管制塔など防衛省ならではの防衛施設に携わることができるのも魅力の一つです。

A : 航空自衛隊航空開発実験集団司令部にある研究開発部技術課の無人航空機チームに所属しています。まだ入省1年目ということもあり、主に行政文書の作成など事務作業を担当しています。特に印象に残った仕事は、企業や学識者を招いて航空開発実験集団の研究を発表する「研究開発シンポジウム」の場で流すPR動画を制作するという大役を任せてもらったことです。動画制作の知識はなかったので自分でいろいろ勉強して制作しました。それが大変好評で参加者からお褒めの言葉をいただくことができ、本当にうれしかったです。

D : 私は防衛大学の総務課で人事を担当しています。メインで任されているのは防衛大学の職員採用のため説明会の企画運営で、オン

ラインもしくは対面で実施しています。志望者には「防衛大学校は厳しうだから、職員にも厳しいのでは？」と思っている方も多そうです。また、必ず「やりがいは？」「苦労したことは？」と聞かれるので、自分のことだけでなく、同期からもエピソードを拾い集めてなるべく具体的なお話をするようにしています。何よりうれしいのは、説明会に参加してくれた学生たちが、「説明会の雰囲気は悪く、一緒に働きたいと思いました」と言って実際に入省してくれたことです。それまでの苦労も一気に吹飛びます。

C : 私は陸上自衛隊中央業務支援隊印刷補給部印刷工場に所属し、行政文書管理や職員の勤務管理の業務に携わっています。それらの業務を適かつ効率的に遂行することが、国民への責務を全うすることにつながっているため、常に身の引き締まる思いで取り組んでいます。

チームで協力して取り組んだ難しい課題やプロジェクトについて教えてください。

B : 建築の工事を監督する業務などに加えて、情報公開請求に関する業務があります。種類、量ともに膨大なのですが、どこまで開示していいかという問題もあって1件ずつ他部署、他機関との調整、請求内容によっては、関係業者へ確認をとらなければなりません。しか

も、それをタイトなスケジュールの中でやり遂げなければならぬ時が大変でした。先輩と2人で効率的に作業が遂行できるようにスケジュールを組んで、すべての案件を期限内に開示したのですが、その時は感慨もひとしおでした。先輩との二人三脚にチーム力を感じました。

A : 先ほど話したシンポジウムだけでなく、研究開発部が部外のさまざまな知見を持った方々を招いて行う意見交換会も時々実施しています。そうした大きなイベントは毎回、私の所属チームだけでなく、航空自衛隊航空開発実験集団司令部が丸となって行っています。みんなで協力して効率よく準備を進めることができ、かつ無事に終わるたびに組織としての団結力が深まったと感じています。

D : 職員を募集する採用人事は令和5年度からで、その前は防衛大学校の学生募集の広報を担当していました。職員も学生も募集ツールとしてパンフレットや紹介動画を作成する機会があります。そのたびに「インタビューページに出てもらえますか？」「動画で話してもらえますか？」とさまざまな職員の職員の方々にお願いしていました。こちらの都合で急な依頼になることも多いのですが、ほとんどの職員が快く承諾し、協力してくれるんです。おかげで必ず期限内に制作できるんです。毎回感謝しています。

これまでにどのような研修に参加し、どのような業務に役立っていますか？ 組織や先輩からサポートはありますか？

B : 入省してすぐ防衛省全体の構成、役割について学ぶ合同初任研修と、建築課の業務に必要な知識を学ぶ防衛施設初任者研修を受けました。初期の段階で業務の一連の流れや技術的な知識、そして自衛隊の概要を学べたおかげで、事前に自分の業務の全体的なイメージを持つことができました。また、防衛省が行う研修とは別に外部団体が行っている建築積算に関する講習を受けさせてもらいました。建

築職として積算の業務も増えてくると思うので知識を蓄えておけてよかったです。

A : 私は昨年7月に新任事務官等講習を受けました。まだ何もわからない時期に情報保証や服務規律など業務全般に関わることを学び、修得できたことはその後の仕事に大いに役立っています。先輩方が非常に気を配ってくださり、たくさん助言もいただいています。

C : 私は最初に受けた合同初任研修が役立っています。防衛省職員として働く上で必要な基礎知識や組織の仕組みなどを入省早々に学べた良かったです。また、全国の陸上自衛隊の事務官・技官を集めて行われた初任採用者集合教育にも参加しました。グループディスカッションする機会が多かったこともあり、同期との絆を深めることができました。

忙しい業務の中、ワークライフバランスを保つための心がけていることはありますか？

C : 基本的に土日祝日は休みです。友人にアウトドア派が多いので、休日はグランピングでバーベキューをしたり、カフェ巡りを楽しんでいます。

D : 業務のスケジュールを把握し、メリハリをつけて仕事をするよう心がけています。特に説明会は土日開催が多いので、代休をとるのを楽しみにしたり、どこかで3連休をとるよう工夫したりしています。

A : 私も気持ちがリフレッシュできるように土曜か日曜のどちらかは外出するようにしています。実は昨年4月に熊本から上京したばかりというもあり、千葉で暮らす同郷の友人と一緒にもっぱら東京観光を楽しんでいます。先日、初めて東京スカイツリーと東京ディズニーランドに行きました。まだまだいろんなところへ行ってみたいです。

B : 業務が立て込んで忙しい日が続いた後は早めに帰宅したり、体調がすぐれない時は無理せず休みをとるようにして自分のコンディションを整えるようにしています。休日は趣味を楽しんだり、家族・友人との時間を作ってリフレッシュしています。ただ、昨年10月から一級建築士を取るため、資格学校に通っているため土曜は家で宿題をこなし、日曜は学校という週末を過ごしています。



みなさんの職場ではどのような人が活躍していると思いますか？

A : 職種や立場など関係なく、周りに気を配ることができる人ですね。実は大変責任のある業務を背負っていたりするにもかかわらず、そんな

な素振りもまったく見せずに、しかも周りにさりげなく気を配って働く姿は、素直にかっこいいなって思います。

B : 物事を客観・主観の両方の視点からとらえることができる人です。部下に指示したり、自分のタスクを見直したりする時は、客観的に俯瞰した目線で見据える。その一方で時折、仕事に対して熱い一面も見せてくれる。そういう両面を持っている人ほど効率的に業務を遂行していますし、他者とコミュニケーションをとるのも上手。その人の存在が組織としての地盤力の底上げにもつながっている気がします。

C : 印刷工場には印刷の依頼スケジュールが月によって決まっているのですが、急ぎな突発的な依頼が来ることがあります。そんな場合でも柔軟に対応されている上司や先輩を尊敬しています。



これまでの業務で失敗した経験はありますか？ それをどのように乗り越え、成長につなげていきましたか？

D : 以前、学生募集の業務に携わっていた時のことです。防衛大学校の紹介動画を1本つくることになったのですが、なかなか方向性が定まらず、動き出しが大幅に遅れてしまったことがありました。しかも、動画に出演してもらった職員が撮影当日、コロナになってしまい、1週間休むことになってしまった時はさすがに焦りました。何とか間に合わせることはできましたが、そういう不測の事態も考慮してスケジュールを組まなければと猛反省。その後の教訓になりました。

C : 私は入省して間もない頃、職員の方々にある業務を依頼したのですが、「いつまでに」という期限や、内容の詳細を伝えずにお願いをしてしまい、後日、同じ質問が多数届きました。それ以降、人に業務を依頼する際は、期限や内容を細かく伝えることを心がけています。それと同時に、どうしても頼まれた人がその業務を遂行しやすくなるかを考えるようにもなりました。

A : 私は、Cさんが話していた行政文書の作成を担当することが多いのですが、最初の頃、その行政文書を上司に提出した際、質問を受けたのですが、内容をしっかりと把握していなかったため、きちんと答えられなかったんです。それ以降、報告内容の詳細な資料を自分用に持参し、どんな質問にも受け答えができるよう改善しました。

B : もともと確認業務が苦手なのですが、資料作

成を早く終わらせてたくてチェックが甘くなり何度も修正が入ったり、誤った内容のまま報告してしまったことがありました。時間も余計にかかってしまって。それ以降、先輩に資料の確認の仕方やチェックすべきポイントをレクチャーしていただき、きちんとチェックする習慣を身につけました。結果的に作業の効率化につながりました。



新しい業務に取り組む際、どのようなことに気を付けていますか？

A : 以前、上司に「しつこいて言われるくらい質問したほうがいい」と教えられました。新しい仕事を与えられた時には、できる限り質問し、不明点や不安がないような状態にして取り組むことを心がけています。

D : 新しい業務が経験のない仕事だったら、他の組織で同じような案件はなかったかを確認。それがあれば、参考にさせてもらいます。自分の中で大きな方向性を考えておき、実際にとりかかると前に上司が先輩に指導をいただきながら進めるようにしています。

C : 関連する規則や根拠を把握し、自分なりにまとめて、他の職員の方へ依頼する際、きちんと説明できるようにしておきます。また、その業務に関する担当者の顔と名前を早く覚え、コミュニケーションを積極的に取り、円滑に仕事を行うようにしています。

今回、部署が異なるみなさんに集ってもらいお話をさせていただきましたが、お互いの仕事の話を知ることができたか？

A : 他の部署の方の話が聞けたのは大きな収穫でした。楽しかったです。

C : 私も他部署で働いている方たちの仕事内容や考え方を知ることができて勉強になりましたし、これからの業務でも生かしていきたいなと思いました。

B : 今後、ますます違う職種の方や異なる機関の方とのやり取りも増えてくるはず。そうした機会に、この座談会でお聞きした話が役立つと思いました。

D : これまで採用パンフや動画制作のため、多くの部署の方と接してきたつもりですが、また新たな職種の話や、これまでの防衛省のイメージと違う話が聞けました。防衛省には本当にさまざまな仕事があるんだと実感。同時に防衛大学校という自分が所属する組織を新たに見つめ直すこともできました。



尊敬できる上司や先輩が多く、しかも丁寧に仕事を教えてくれるので心強いです



若手社員A
(入省1年目)

所属
航空自衛隊
航空開発実験
集団司令部

採用試験名・試験区分
一般職(高卒程度)
技術

魅力は防衛省ならではの防衛施設の建設に携わることができること！



若手社員B
(入省1年目)

所属
南関東防衛局
調達部建築課

採用試験名・試験区分
一般職(大卒程度)
技術(建築)

入省後の様々な研修のおかげで、必要な知識が身につけ、同期との絆も深めることができました



若手社員C
(入省2年目)

所属
陸上自衛隊
中央業務支援隊
印刷補給部印刷工場

採用試験名・試験区分
一般職(高卒程度)
事務

座談会を通して防衛省にはさまざまな仕事があることを実感しました



若手社員D
(入省4年目)

所属
防衛大学校
総務部総務課
人事第1係

採用試験名・試験区分
一般職(大卒程度)
行政

Q 防衛省が求める人材はどのような人材ですか？

A 幅広い視野を持ちつつ、行政・事務区分については、様々な業務に関心を持ち、自分から積極的に学んでいける人材を、技術区分については、専門の業務だけでなく、新しいことにも積極的に挑戦できる人材を求めています。



Q 防衛省では、本省採用を行っていますか？

A 本省内部部局、本省所在機関及び防衛装備庁において(大卒程度)「行政」区分の全ての地域の合格者から本省採用を行っています。本省内部部局では、主に政策の企画・立案等に従事し、将来的に安全保障・防衛政策の実現のための中心的な役割を果たすことが期待されます。また防衛装備庁では、庁内の内部管理のほか、装備政策の企画・立案や装備品のプロジェクト管理等の業務に従事することとなります。なお、2021年に新設した本省所在機関採用では統合幕僚監部、陸上幕僚監部、海上幕僚監部、航空幕僚監部、情報本部及び防衛装備庁のいずれかの機関での採用となり、各機関における政策の企画・立案等に従事します。また、3年目からは本省内部部局での勤務となります。



Q 採用後はどのような人事管理になるのですか？また、人事異動のサイクルはどのくらいですか？

A 採用後、中央と各地方ブロックを単位とした人事管理となり、概ね2～3年のサイクルで人事異動がありますが、転勤する場合でも、ブロック内が基本となります。
※ただし、希望・適性等によっては、地方ブロック採用であっても本省への異動も可能です。なお、専門職域で経験を積むことが必要とされる研究職などについては、上記より長いサイクルで人事異動することもあります。

Q 採用後に勤務機関、勤務地及び携わりたい職務の変更を申し出ることはできますか？

A 毎年、本人に対して意向調査が行われているので、希望を人事担当者へ伝えることができます。ただし、勤務機関及び勤務地については組織の要望や欠員状況によって、携わりたい職務については、本人の能力、適性を見極めて決定することとなるため、必ずしも全て希望どおりとはならない場合もあります。

参考 採用予定者数(2023年度)

国家公務員採用一般職試験(大卒程度試験)

試験区分	行政	電気電子	機械	土木	建築	物理	化学	農学	農業農村工学	林学	備考
本省内部部局	23	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※印の区分から5名採用予定
本省(所在機関)	60										
防衛大学校	3										
防衛医科大学校	3										
統合幕僚監部		6									
陸上自衛隊	91	※	※	※	※						※印の区分から40名採用予定
海上自衛隊	42	※	※	※	※	※					※印の区分から19名採用予定
航空自衛隊	23	※	※								※印の区分から16名採用予定
情報本部	16	※	※								※印の区分から21名採用予定
地方防衛局	142	※	※	※	※						※印の区分から62名採用予定
防衛装備庁	44	※	※			※	※				※印の区分から12名採用予定
合計	447										

国家公務員採用一般職試験(高卒者試験)
国家公務員採用一般職試験(社会人試験(係員級))

試験区分	高卒者		社会人(係員級)
採用予定機関	事務	技術	
防衛大学校	6		
防衛医科大学校	2		
統合幕僚監部		2	
陸上自衛隊	117	56	12
海上自衛隊	42	13	2
航空自衛隊	93	11	
情報本部	28	24	
地方防衛局	97	86	29
防衛装備庁	17	4	
合計	402	196	43

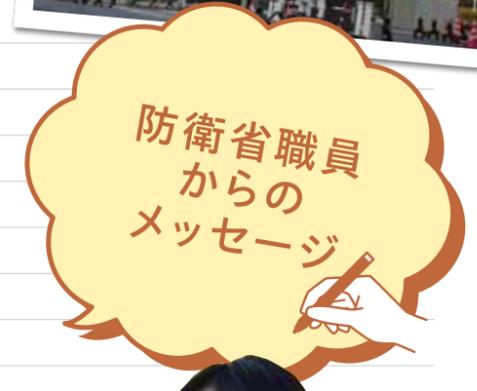
自衛官に興味がある方はこちら！



防衛省専門職とは

語学で輝く

国際社会の平和と安定のため、我が国が果たす役割が大きくなる中、防衛省における専門職の活躍の場は広がっています。日本での勤務をベースとしながら、高い語学力とグローバルな視野を生かし、国防を担っています。本省内部部局、陸海空自衛隊、情報本部、地方防衛局、防衛装備庁などにおいて、国際的な防衛行政に関する政策立案、諸外国との防衛協力・交流、情報収集・分析、語学教育などの様々な分野で活躍することができます。安全保障の世界であなたは何に挑戦したいですか？



次のページからは、各機関の役割や実際に勤務する職員を紹介しているので、興味がある機関を見つけて、HPやSNSをチェックしてみてください。また、オンラインや対面での説明会も実施しているので、ぜひご参加ください！

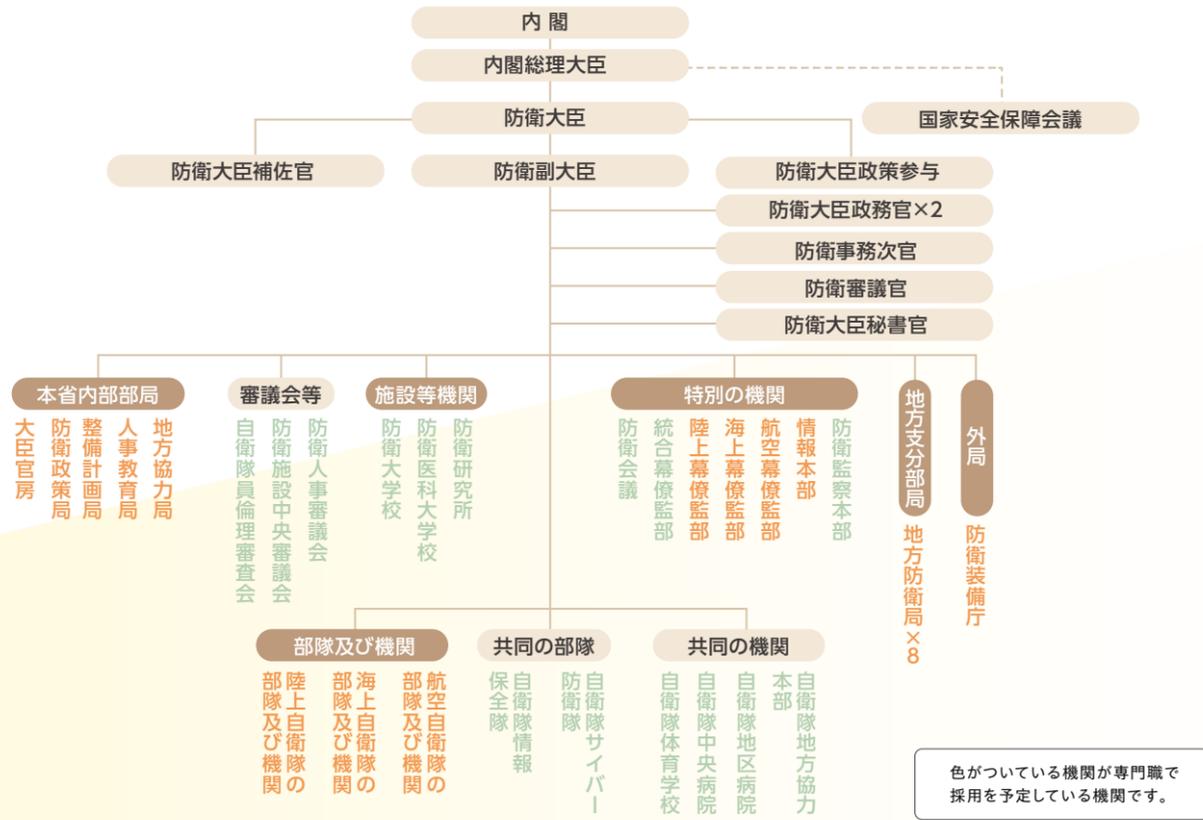
※説明会のお申込み方法は、P47をご覧ください。

各機関の紹介、パンフレットはこちら



組織図

(2024.1.31現在) (臨時又は特例で置くものを除く)



参考 採用予定者数と業務内容

専門職では以下の機関での採用を予定しています。
採用言語と業務内容がそれぞれ異なりますので、ご確認ください。

機関	採用言語	業務内容	主な勤務地	採用予定者数 (2023年度)
本省内部部局 (防衛装備庁)	英語	【安全保障関連業務】 ● 国際的な防衛行政に関する政策立案 ● 日米防衛協力 ● 諸外国との防衛協力・交流 ● 国際平和協力活動 ● 在日米軍(司令部)及び関連地方自治体との折衝 ● 高官通訳(大臣等) 【輸入調達業務】 ● 防衛装備品の輸入調達	市ヶ谷	40名
陸海空自衛隊	英語、ロシア語、 中国語、朝鮮語、 フランス語	● 自衛官等に対する語学教育 ● 報道や書籍などの海外資料の収集・分析・ 翻訳・情勢ブリーフィング ● 高官通訳(自衛官幹部等)	市ヶ谷または 駐屯地・基地	約20名
情報本部	英語、ロシア語、中国語、 朝鮮語、フランス語、 アラビア語、ペルシャ語、 インドネシア語	● 国際関係、地域情勢 (政治・経済・外交・文化・民族問題・最新技術等)、 軍事情勢に関する情報収集・分析等	市ヶ谷	20名
地方防衛局	英語	● 在日米軍(現地部隊)及び 関連地方公共団体との折衝	各地方防衛局	10名

試験概要

2024年度採用試験スケジュール



試験区分 英語、ロシア語、中国語、朝鮮語、フランス語、アラビア語、ペルシャ語、インドネシア語

試験方法

試験種目	内容
基礎能力試験	公務員として必要な基礎的な能力(知能及び知識)についての筆記試験 【多肢選択式】知能分野24題(文章理解⑩、判断推理⑦、数的推理④、資料解釈③) 知識分野6題(自然・人文・社会に関する時事、情報⑥)
第1次試験 専門試験	各試験区分に応じて必要な専門的知識などについての筆記試験 【記述式】英 語:英文解釈、語彙問題、英文法、英作文 ロ シ ア 語:露文和訳、和文露訳、語文法 中 国 語:中文和訳、和文中訳、中国語文法 朝 鮮 語:朝文和訳、和文朝訳、朝鮮語文法 フ ラ ンス 語:仏文和訳、和文仏訳、仏語文法 ア ラ ビ ア 語:アラビア語文和訳、和文アラビア語訳、アラビア語文法 ペ ル シ ャ 語:ペルシャ語文和訳、和文ペルシャ語訳、ペルシャ語文法 インドネシア語:インドネシア語文和訳、和文インドネシア語訳、インドネシア語文法
論文試験	課題に対する総合的な判断力、思考力及び表現力についての筆記試験
第2次試験 口述試験	人柄、対人的能力などについての個別面接
身体検査	主として胸部疾患(胸部エックス線撮影を含む)、尿、その他一般内科系検査

受験資格

- 試験年度の4月1日における年齢が21歳以上30歳未満の者
 - 試験年度の4月1日における年齢が21歳未満の者で次に掲げるもの
 - 大学を卒業した者及び試験年度の3月までに大学を卒業する見込みの者並びに防衛省がこれらの者と同等の資格があると認める者
 - 短期大学又は高等専門学校を卒業した者及び試験年度の3月までに短期大学又は高等専門学校を卒業する見込みの者並びに防衛省がこれらの者と同等の資格があると認める者
- ※防衛省専門職員採用試験の詳細な情報については、必ず防衛省ホームページ(採用情報)で最新の情報をご確認ください。

採用や人事管理に関するQ&A



Q 来年度試験の詳細は、いつ分かりますか?

A 例年3月頃に、防衛省ホームページなどで公表いたしますので、ご確認ください。

Q 過去の試験問題は、入手できますか?

A 情報公開制度に基づいて請求することで、入手できます。詳細は、防衛省ホームページをご確認ください。
※お手元に届くまでに、2か月程度かかりますので、ご注意ください。
※論文試験問題は、防衛省ホームページで公表しています。

Q 専門職に関する説明会は、開催していますか?

A 防衛省や大学などで随時開催しています。詳細は、防衛省ホームページをご確認ください。

Q 異動はありますか?

A 定期的な部署異動がありますが、機関や部署によってサイクルが異なります。採用された機関内での勤務・異動に加え、他機関への異動の機会もあります。なお、勤務地について、本省内部部局、情報本部及び防衛装備庁は市ヶ谷地区、自衛隊は市ヶ谷地区や各駐屯地・基地、地方防衛局は採用された局での勤務が基本となります。

Q 海外に行く機会がありますか?

A 海外出張、海外勤務、海外留学などで、海外に行く機会があります。
本省内部部局、情報本部及び防衛装備庁は、ミサイル防衛業務や有償援助調達業務で米国勤務、外務省に出向し在外公館としての海外勤務などの機会があります。

Q 入省後、どのような研修がありますか?

A 一般的な行政研修のほか、各機関において必要なスキルを習得するため、様々な研修があります。

本省内部部局: 通訳研修、海外大学院留学、海外研修(海外シンクタンク等での研修)など
自 衛 隊: 通訳・翻訳教育、各自衛隊での語学研修など
情 報 本 部: 通訳研修、国内外大学院留学、米国防省研修など
地方防衛局: 通訳研修、英会話研修など
防 衛 装 備 庁: 通訳研修、レベル別実用英語研修、英語ネゴシエーションスキル研修など
※研修によっては、選抜制となります。



本省内部部局

安全保障政策の
企画・立案 × 国際



役割・特色

本省内部部局は、防衛省・自衛隊の司令塔として、日本の安全保障政策を策定しています。インド太平洋地域には、軍事力を強化し、軍事活動を活発化させている国々が存在し、日本はその最前線に位置しています。日本の安全保障政策の在り方が、日本だけでなく地域と国際社会の平和と安定に直結する中で、安全保障の舵取りを担えることは、本省ならではの醍醐味です。



業務内容

安全保障政策と言っても、その業務は多岐にわたりますが、中でも専門職は日米同盟の強化、同志国等との連携の深化、国際平和協力活動、防衛装備・技術協力、在日米軍に関する政策、国際協議での通訳等において活躍しています。現在の国際社会においては、どの国も一国だけで自国の安全を守ることは難しく、日本の安全保障政策もあらゆる分野で国際的な結びつきを深めており、高い語学力とグローバルな視野を有する専門職のニーズと活躍の場が広がっています。「平和を守る」という使命に共感し、「国際的に活躍したい」方、本省内部部局において安全保障政策の企画・立案に挑戦してみませんか？

Interview

message to you

日本の平和と
独立と一緒に
守りましょう！



防衛政策局
インド太平洋地域
参事官付

試験区分 英語 入省1年目
趣味 歴史の本を読むこと

今後目標としていること
通訳能力の向上

Toward realizing “Free and Open Indo-Pacific”

「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向けて

現在の職務内容

インド太平洋地域の国々との防衛協力・交流を所掌する課において総括業務を担当しています。具体的には、国会議員からの問い合わせへの対応や省内外との各種調整、外国政府との協議の準備、資料の翻訳、通訳業務などに従事しています。

休日の過ごし方

近所の図書館に行き、本を借りて読みます。週末だけでなく、月に数回程度、午後に休暇を取るようになっており、昼の12時に退勤した後、お気に入りの喫茶店に行って借りた本の続きを読みます。

これまでの勤務で印象に残ったエピソード

バングラデシュ軍の派遣団が防衛省を訪問する行事があり、関係する部署や大使館との調整、当日のアテンドや通訳など、自分が主体的に担当させていただく機会を得ました。無事に全てを終えた時の達成感はとても大きなものでした。

防衛省専門職の魅力

「語学力・国際性」という専門性を持ちつつも、国際的な防衛政策のみならず、国内での安全保障に係る政策においても広く活躍できます。語学力・国際性を軸に、国内・国外の両面から国の政策立案に携わることができるのは、防衛省専門職の魅力だと思います。



ある1日の流れ

- 10:00 **通訳研修**
週2回、都内の通訳学校で通訳研修を受けています。
- 12:00 **昼休み**
通訳研修後は、専門職の同期のみんでランチに行きます。
- 13:00 **メールチェック**
職場に着いたらまず一日のスケジュールを確認し、それからメールの確認をします。
- 14:00 **エスコート**
外国政府や大使館の外交官が協議等で来省する際に、エスコートをします。
- 15:00 **資料翻訳**
多国間会議で使用される資料の翻訳をします。
- 16:00 **オンライン協議**
上司が外国政府高官とオンライン協議を行うにあたり、会場のセッティングや議事録の作成をします。
- 18:45 **退勤**
次の日にやることを整理し、退勤です。

ある1日の流れ

- 9:30 **出勤、メール確認**
まずはメールの確認・整理を行い、業務のめちて注意しながら一日の予定を組み立てます。
- 10:00 **米軍との会議**
自分の担当案件について直接交渉することもあれば、他の方の案件の通訳として入ることもあります。会議前には、専門用語・固有名詞の英語を確認して準備します。
- 12:00 **昼休み**
防衛省内にもレストランやコンビニ、お弁当屋さんなど色々ありますが、友達と省外にランチに行くのも良い息抜きです。
- 14:00 **翻訳**
対米調整資料やメールの文面などの翻訳を行います。
- 16:00 **総括業務**
国会議員や報道機関からの問い合わせ対応など急を要するものや、他部署等からの依頼案件を適切にさばきます。
- 19:00 **退勤**
一日しっかり働いた後、同期と飲みに行くのは最高です！



地方協力局
在日米軍協力課
提供施設整備班

試験区分 英語 入省8年目
趣味 舞台鑑賞、ネイル

好きな言葉
なんとかなる、なんとかする

Interview

message to you

一緒に
「国のために
なる仕事」を
しませんか

Make yourself grow with people whom you respect

尊敬できる人々に囲まれて自分も成長する

現在の職務内容

日米安全保障体制の効果的な運用に向けて在日米軍施設・区域の安定的な使用を確保するため、日本において施設の一部を整備しています。その中で私は、日米間の交渉や、事業の実施を着実に進めるための調整に携わっています。

これまでの勤務で印象に残ったエピソード

入省2年目の時に、日本から国際連合南スーダン共和国ミッション (UNMISS) に派遣されている司令部要員と本邦を繋ぐため、南スーダン大使館で勤務しました。2人しかいない連絡調整要員の1人として責任の重さを実感すると共に、若手でありながら重要な業務を任せられる使命感を覚え、デスクワークだけでは分からなかった「現場」を知ることの重要性を学びました。

普段心がけていること

常にアンテナを高く張るように心がけています。会議の通訳をしていると、事前に決められていたトピックから話が逸れることも多々ありますが、日ごろから情報収集を心がけることで突然の話題にも焦らずに対応することができます。

防衛省専門職の魅力

国防とは、とにかくスケールが大きく必要不可欠な仕事です。多岐にわたる業務の中で、一人の事務官として必要な職務遂行能力を身に付けつつ、英語力の駆使も求められる専門職は、日々の自己研鑽が欠かせません。その分、若手のうちから多くの国際会議に参加することができ、大きなやりがいを感じることができます。国際会議の場で主語を「Japan」として発言する際には、身の引き締まる思いがします。



陸上自衛隊

日々学び、成長できる職場



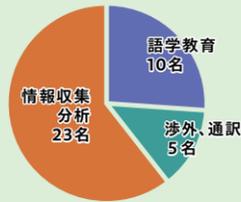
役割・特色

陸上自衛隊は、我が国の「安全・安心・平和」を守るため、多種多様な任務に邁進しています。その中でも、安全保障協力の戦略的な推進や我が国を取り巻く安全保障環境の変化への対応等、国際的な任務は多岐にわたり、教育、渉外・通訳、情報収集・分析等における語学面での寄与が求められています。

業務内容

公刊情報等の様々な媒体からの各国の情報調査分析する情報収集・分析業務、自衛官に対して「英語、ロシア語、中国語、朝鮮語」を教える語学教育業務、国際会議や訓練など他国との交流の場における通訳業務などがあります。

業務の割合



留学制度の有無

なし

主な勤務地と異動の頻度

市ヶ谷、小平 / 約2~3年程度

研修制度の有無

陸上自衛隊での事務官等に必要知識習得のための研修
▶ 3週間
陸上自衛隊での通訳能力向上のための研修
▶ 5か月程度
民間語学学校での通訳コース受講
▶ 4か月程度

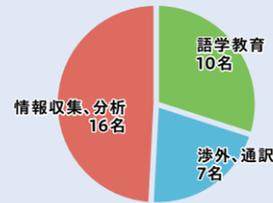
役割・特色

海上自衛隊は、多角的・多層的な安全保障協力を推進するため、共同訓練・演習、各種国際会議を含む防衛協力・交流のための取組等を推進しています。海上安全保障分野においても、各国の海軍等との共同訓練等を実施し、信頼関係、相互理解を促進するなど強化してきています。その中で、自衛官への教育、各国との防衛交流や情報収集・分析など語学力を駆使した活躍の場が増えてきています。

業務内容

海上自衛隊の専門職は、語学教育、渉外業務、情報収集・分析業務等の業務を行います。語学教育では、教官として海外留学する自衛官やパイロットとなる自衛官等への英語教育、渉外業務では海外からの高官等の通訳・接遇等、情報収集・分析業務では、様々な地域を担当し、それぞれの業務を横断的に経験することができ、視野の拡大及び業務能力の向上を図ることができます。

業務の割合



留学制度の有無

アメリカ合衆国(7ヵ月)

主な勤務地と異動の頻度

市ヶ谷(渉外・情報)、目黒(渉外)、横須賀(教育・情報)、江田島・小月(教育) / 約2~3年程度

研修制度の有無

海上自衛隊での事務官等に必要知識習得のための研修
▶ 1か月
民間語学学校での通訳コース受講
▶ 渉外業務に従事している間

海上自衛隊

あなたの語学力を海上防衛へ!



Interview

message to you

自衛隊の任務の遂行を共に支えよう!

基礎情報隊



試験区分 英語 入省3年目

趣味 シュガークラフト、旅行、ドライブ

好きな言葉

明日は明日の風が吹く

Contribute to JSDF's missions with your language skills

語学面から自衛隊の任務に貢献

現在の職務内容

日々、新聞やインターネット等から資料を収集し、陸上自衛隊に役立つ情報プロダクトを作成しています。担当として、作成したプロダクトを自ら報告する機会もあります。また、国際会議や多国籍訓練での通訳、会議資料の翻訳も仕事の一つです。

これまでの勤務で印象に残ったエピソード

陸上自衛隊主催の多国間演習で通訳する機会をいただいたことです。執務室では知り得ない、演習の現場を肌で感じることができました。事務官であっても、陸上自衛隊の演習などの活動に語学の面から貢献できることに、やりがいを感じます。

語学力を維持するために行っていることは

部隊内の語学訓練や部外学校の通学を通して、業務に必要な語学力の向上に努めています。また、陸上自衛隊の語学課程への入校も可能です。陸上自衛隊には、切磋琢磨しながら、語学力を向上させる環境が整っています。

防衛省専門職の魅力

陸上自衛隊の専門職は、情報収集・分析、通訳・翻訳、語学教育など様々な業務に携わることができます。また、陸上自衛隊は規模が大きいため、仕事を通じて、数多くの自衛官・事務官等と交流することができます。



ある1日の流れ

8:10 出勤、情報収集

朝一番に、今日やるべきことを確認します。その後、公刊資料を収集します。

8:30 事務作業

毎日、全員での朝礼があります。一日の予定や周知事項などを共有します。

10:00 プロダクト作成

個人でコツコツと仕事を進めながらも、職場内で情報を共有し、指導をいただくなど、周りの人と協力しながら仕事を進めます。

12:00 昼休み

毎日、防衛省内にある仕出し屋さんで多種多様なお弁当を購入できるので、飽きることがありません。とても美味しいです。

13:30 語学訓練

部隊内で定期的に語学訓練があります。自衛官・事務官問わず、参加者全員で、実際の通訳現場を再現し、通訳の練習をします!

15:00 プロダクト作成

午前に引き続いて、プロダクトの作成に取り組みます。

17:15 退勤

次の日にやることを確認した後に、退勤です。

ある1日の流れ

8:00 5分間講話の評価

学生が朝のスピーチを英語で行うので、評価を行います。緊張しながらも一生懸命スピーチを行ってくれるので、学生の良い点と改善点を見つけられるよう評価を行っています。

9:00 米国人講師による教務

米国人講師の方が英語を教えるに来てくださるので、教務の前後で接遇を行います。教務中の英字ニュースの読解やイベント内容も教官が考えます。

12:00 昼休み

自宅で作ったお弁当を食べます。この時間に運動をすることも多く、リフレッシュして午後からの教務に備えます。

13:00 教務

学生が多く話す機会を作ることを中心に教務を行います。学生は一生懸命教務を受けてくれるので、学生の日々の成長がとても楽しみです。

15:45 補習

学生の苦手分野に応じて、補習を行うこともあります。英語学習動画や映画を使用するなど、それぞれの教官が工夫を凝らして教務を行っています。

16:45 退勤

次の日にやることを整理し、退勤。

19:00 息抜き

退勤後は、友人と会ったり、カフェに行くこともあります。



第2術科学校
外語教官室

試験区分 英語 入省2年目

趣味 アニメ鑑賞

Interview

message to you

Let's work together in the Maritime Self-Defense Force

今後目標としていること

軍事用語に精通すること

Practice makes perfect.

日々の練習で完璧に近づく

現在の職務内容

米留学を予定している自衛官の方々に対して英語教務、英作文の添削、スピーチの評価などを行っています。また、他にも、渉外や米国人講師の接遇など、幅広く英語を活用して仕事を行っています。

休日の過ごし方

休日は同期や学生時代の友人と時間を過ごすことが多いです。おいしいご飯を食べながら、友人と話すことで、気分転換を図っています。予定がない時は、映画やドラマを鑑賞したりしながら家でリラックスしています。

採用試験のために準備したこと

試験前の日課として英字新聞を精読していました。特に軍事用語を含む記事は今までなじみのなかった語彙を学ぶ上で役に立ちました。また、面接対策のために、オンライン英会話も行ってました。

防衛省専門職の魅力

英語を使用する機会が多く、英語を使って働きたいと考えている方にとって魅力的な環境が整っていると思います。また、約半年の間、米国での研修の機会もいただき、各国の英語教官と切磋琢磨し、大変貴重な学びを得ることができました。また、語学教育以外でも渉外・通訳業務や情報収集・分析業務等の幅広い業務を横断的に経験することができるので、軍事用語も含め、様々な知見を培うことができます。



航空自衛隊

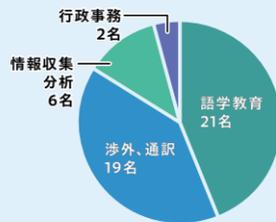
語学のスキルで、
空の守りを担う



役割・特色

我が国では、地上における警察、海における海上保安庁に相当する「空の警察力」が存在していません。そのため、航空自衛隊は、平時から有事まで一貫して我が国の空の平和と安全を担う唯一の組織となっています。また、宇宙という新たな領域への対応、F-35といった最新鋭の装備品の運用、防衛交流の活発化等、英語が必須となる任務が多くあり、高い語学力を持つ人材の活躍の場も広がりを見せています。

業務の割合



業務内容

航空自衛隊における防衛省専門職(英語)の主な業務内容は、高官等の通訳や防衛交流の企画調整等を行う「渉外・通訳」、英語が必要となる任務に当たる自衛官等への英語教育を行う「語学教育」、航空自衛隊の運用に必要な情報の収集・分析を行う「情報収集・分析」、語学力を要する行政文書作成や諸外国空軍との調整等を行う「行政事務」があります。

留学制度の有無
アメリカ合衆国(4か月)
(語学教育に従事する者のみ)

主な勤務地と異動の頻度
勤務地: 三沢、横田、府中、目黒、市ヶ谷、十条、小松、小牧、奈良、防府北、新田原、那覇
異動の頻度: 約3年ごと

研修制度の有無
航空自衛隊の事務官等に必要知識習得のための研修 ▶ 1か月程度
民間語学学校での通訳コース受講
▶ 渉外・通訳業務に従事している間

役割・特色

日本には、多くの自衛隊や在日米軍の基地等があり、その中にあるひとつの施設が我が国の防衛を支える必要不可欠な基盤であることは言うまでもありません。また、地方公共団体や地域住民の方々の御理解・御協力の上で自衛隊や在日米軍の活動が成り立っていることを忘れてはいけません。そのために、全国に8か所(札幌市・仙台市・さいたま市・横浜市・大阪市・広島市・福岡市及び嘉手納町)ある地方防衛局では、自衛隊と在日米軍と地域のみなさんのパイプ役として、様々な施策を講じています。

業務内容

地方防衛局の主な業務は、①防衛政策についての理解を得るための情報提供や説明の実施、②自衛隊や在日米軍が使用する防衛施設の建設、③防衛施設用地の取得・管理、④防衛施設周辺における対策事業や訓練に伴う損失に対する補償など、その業務は多岐にわたります。その中でも専門職員は、地元で根付いた渉外担当者として主に在日米軍(現地部隊)との調整業務や通訳業務に従事し、防衛行政の最前線で活躍することができます。

地方防衛局

地元で根付いた
渉外担当者として



Interview

message to you

冒険心と
想像力を、
防衛力へ



試験区分 英語 入省4年目

趣味 町探検、トリッキング
(アクロバットスポーツ)

今後目標としていること
専門職の新たな価値を開拓する

航空支援集団司令部
防衛部防衛課

Multilingual Strategist

言語を操る戦略家

現在の職務内容

防衛協力・交流に係る事業の企画・調整等を行っています。航空支援集団の運用する大型機は短時間で遠くまで飛行するため、世界中の空軍等と直接交流する機会を作れます。我が国の戦略に沿い、語学力を生かして部隊同士を繋げ、通訳等で支援できることに魅力を感じています。

普段心がけていること

情報収集です。情報業務の配属でなくとも、軍事のトレンドと関係国軍・部隊等の動向について耳が早いのに越したことはありません。私のSNSのフォロー欄はミリタリーばかりになりました。

仕事のやりがい

普段見ることのできない景色を見られることです。出張の際、米空軍輸送機に搭乗し、飛行中に大きく開けた輸送機の後部貨物扉の縁に座り、ハワイの空の熱気を感じながら、追って飛んでくる空自輸送機を見たのは忘れられません。

防衛省専門職の魅力

活躍の場が広がっていることです。あらゆる分野で日米を基軸とした多国間協力が必須な今、我々専門職の業務も教育・情報・渉外では括れないものや国外出張が増え、語学という垣根を越えた戦略家として活躍するチャンスもあります。



ある1日の流れ

- 7:45 **出勤、メール確認**
出勤したらメールを確認しつつ、今日実施すべきタスクを整理します。
- 10:00 **横田基地で在日米軍との会議の通訳**
通訳の機会が多く、時には出張先で実施します。通常の業務に加えて、通訳準備もしっかりと。
- 12:00 **昼休み**
普段は隊員食堂で食事をしますが、横田基地出張の際は米軍のフードコート等でテイクアウトします。フィリチーズステーキが美味しい!
- 13:00 **調整・報告資料作成**
基地に戻ったら、すぐ別件。英語を使わない仕事も多いです。次はインドネシア空軍が訪日すること。部隊と調整開始です!
- 16:30 **退勤**
フレックスタイム制を導入しているため、眠い朝を乗り越えれば帰りは早い!
- 16:45 **公園で運動**
基地の隣の公園で体を動かし、夕飯の買い物をして帰宅します。

ある1日の流れ

- 8:30 **出勤、メール確認**
出勤したらまずはメールを確認して、他部署からの質問などに答えます。
- 10:30 **資料作成**
午後の会議に備え、資料の作成を行います。米軍との会議の場合には、資料の翻訳も行います。
- 12:00 **昼休み**
最近はお弁当作りにハマっているので、自分で作ったお弁当を食べています。
- 13:30 **移動**
午後の会議に向けて、在日米軍施設へ移動します。様々な米軍施設へ行く機会が多いのは、地方防衛局ならではの魅力です。
- 15:00 **米軍との調整会議**
担当地域における米軍の運用に関する会議や打ち合わせを行います。通訳や議事録の作成で、英語力を十分に生かすことができます。
- 17:15 **退勤**
明日の仕事内容を確認して、課業終了です。
- 18:00 **米軍人との懇親会**
調整会議終了後は、親睦を深めるため、米軍人と一緒に食事会に行くこともあります。仕事のカウンターパートとしてではなく、友人として関係性を深めることができます。



南関東防衛局企画部
地方調整課環境対策室

試験区分 英語 入省1年目

趣味 お弁当作り、
適度なランニング

Interview

message to you

日米関係を、
作る。支える。

好きな言葉
Just Soldier on

At the forefront of US-Japan relationship

日米関係の最前線で

現在の職務内容

神奈川県内の在日米軍施設や関連地方公共団体との連絡調整業務を担当しており、在日米軍の運用に関する調整や米軍と自治体間で結ぶ協定の文言調整を行っています。また、米軍との会議や、米軍の訓練では通訳も行っています。

これまでの勤務で印象に残ったエピソード

在日米軍の訓練で、米軍人と自衛官の間に入り通訳を行いました。軍事用語や訓練の内容など知らないことが多く大変でしたが、様々なことを学び、何よりも、安全かつ実りある訓練の実現に通訳として貢献することができたことがとても印象に残っています。

普段心がけていること

通訳の場では常に自信を持つようにしています。会議では上司や米軍司令官に囲まれ、自分一人で通訳をこなさなければならず、非常に不安な時もあります。どんな時でも自分の役割を果たせるよう精一杯業務に取り組んでいます。

防衛省専門職の魅力

入省直後から、通訳として会議やイベントに出席する機会が多くあります。会議を重ねることで米軍の司令官に名前や顔を覚えてもらったりフランクな会話をすることもあり、仕事のカウンターパート以上の関係を築けることは魅力だと思います。



情報本部

スキルを磨き、日本を守る

Interview

message to you

日本の
インテリジェンスを
支える力に

情報本部

- 試験区分 朝鮮語 入省2年目
- 趣味 バン屋さん、カフェ巡り



好きな言葉

最高よりも最善を尽くそう



今後目標としていること

専門知識の習得、筋肉増強

언어를 구사하여 정보를 디자인한다

言語を駆使し情報をデザインする

現在の職務内容

公刊情報等を通じて、担当国の様々な情報を収集・分析して資料を作成しています。必要に応じて報告を行うことも。また、担当国の資料などを翻訳(韓→日、日→韓)することも多いです。

どんな方が防衛省専門職に向いていると思いますか

さまざまな仕事や部署があるので、あらゆる人に活躍の可能性があると。個人的には、知的好奇心が旺盛で、「何?」「なぜ?」を突き詰めることが好きな人におすすめしたいです。

採用試験のために準備をしたこと

防衛白書のほか、日本語と採用言語の新聞やネット記事を読んでいます。また、過去問を取り寄せて出題傾向や語彙の把握、時間配分の練習などをしていました。

防衛省専門職の魅力

常に語学に触れ、学べることです。少しニッチな言語は生かせる場所が限定されがちですが、専門職はやればやるほど仕事に生かされます。また、通訳研修や先輩からのサポート等、教育も充実しています。

ある1日の流れ

- 7:30 **出勤、メール確認**
出勤後、まずメールとその日のスケジュールをチェックします。
- 7:40 **ニュースチェック**
国際情勢、ニュースをチェック。資料作成に使えるような記事や画像を日々収集し、整理しています。
- 9:30 **ミーティング**
主に連絡事項の共有を行います。
- 10:00 **資料作成①、会議**
上司からの指示や、自分で「これは」と思う事象について分析や関連資料の翻訳を行います。会議では、担当言語の議事録を作成することも。
- 12:00 **昼休み**
お昼はお弁当屋さん、コンビニ、食堂と選択肢は豊富です。同僚と外で食べること。 (お気に入りのインドカレー屋さん)
- 13:00 **資料作成②**
先輩や上司にその都度相談・確認を受けて資料を作成させます。作業自体は一人でコツコツ進めることが多いですが、チームで協力しあったり、話し合ったりすることもあります。
- 16:15 **退勤**
机の上を綺麗に片づけて退勤。情報保全是とっても大事です!
- 16:30 **退勤後**
通勤・退勤時間が早めなので、通勤ラッシュのストレスは少なめです。

ある1日の流れ

- 8:30 **出勤、新聞閲覧**
出勤したらまずは担当する国・地域に関連した新聞を閲覧。国際情勢がどのように動いているかについて情報収集をします。
- 10:30 **情勢分析資料作成**
急速、省幹部から担当国の軍事戦略について簡潔に資料を作成して説明するよう依頼がありました。
- 12:00 **昼休み**
妻が作った弁当を食べながら、アイスクリームを片手にリフレッシュ!
- 15:00 **資料説明**
午前中に作成した分析資料を省幹部に報告。幹部のスケジュールは多忙なため、必要な要素を抽出して簡潔な説明に配慮します。
- 16:00 **他部署との意見交換**
他部署と自らが作成した資料について議論し、組織として政策・運用判断に資するよう内容の充実化を図ります。
- 17:15 **退勤**
次の日にやることを整理し、退勤します。
- 19:00 **スポーツジム**
趣味のトレーニングで緊急事態に耐えうる基礎体力作りに励んでいます。

情報本部

- 試験区分 英語 入省13年目
- 趣味 毎日10kmのランニング



好きな言葉

意志あるところに道は開ける



今後目標としていること

世界に通用する情報専門家

The future of Japan protected by your word and writings

あなたの言葉と文章で守る日本の未来

現在の職務内容

対象国の軍事情勢について、公刊・電波・画像情報をもとに総合分析を行い、防衛省内外の顧客に報告を行うほか、班長として分析官が作成する情報資料を顧客がより分かりやすいものとなるよう指導しています。

これまでの勤務で印象に残ったエピソード

救援活動・支援を行う国際緊急援助隊員として災害後の途上国に派遣され、現地及び各国派遣部隊から得た情報をもとに情勢分析を行い、毎日、活動する自衛隊に犠牲者を出さずに安全を確保できたことです。

仕事のやりがい

情報分野で勤務する我々が作成する資料は、内閣総理大臣や防衛大臣、統合幕僚長など、安全保障・国防政策・運用の意思決定を行う最高幹部の方にも説明される機会があり、国の進む方向性を支えている実感があります。

防衛省専門職の魅力

特に情報分野で勤務することになった場合は、専門知識の習得と語学力の維持に必要な研修の機会が、留学を含め多数用意されています。専門家だからこそ、生涯学び続けることができる刺激的な職場です。

防衛装備庁

装備品調達における
海外との交渉の
スペシャリスト



役割・特色

防衛装備庁では国内に加え、海外からも防衛装備品を多く調達しています。海外からの調達方法は、米国政府から直接調達を行う有償援助調達と、日本の商社を通じて海外製造企業から調達を行う一般輸入調達があり、防衛省専門職は語学力を生かしそれらの調整役を担っています。

業務内容

防衛装備庁の専門職は、主に防衛装備品の輸入調達に係る業務を行っています。国内において海外との調整等を行う職員に加え、輸入する装備品の確実な納品のために米国に派遣されている職員もいます。ワシントンD.C.、ロサンゼルス、サンフランシスコ、デイトンの計4か所にそれぞれ専門官が配属され、有償援助調達に係る米国政府との契約履行促進等の調整、一般輸入調達に係る海外製造企業との契約履行促進や契約価格確認等を実施しています。

Interview

message to you

挑戦と
成長の場が
ここに 있습니다



調達管理部
企業調査官付
品質管理企画室

試験区分 英語 入省3年目

趣味 旅行(ご当地グルメ
巡り)、読書

今後目標としていること
様々な業務経験を積むこと

To deepen and accelerate Japan-U.S. collaboration in procurement

調達業務を通じた日米協力の進化を目指して

現在の職務内容

令和5年度から開始された、日米間で防衛装備品の品質管理を相互に提供する業務を担当する部署で、プレゼンテーションの準備や資料の翻訳、米国との調整における通訳・議事録作成等を行っています。海外出張や国内出張の機会もあります。

どんな方が防衛省専門職に向いていると思いますか

好奇心旺盛な人だと思います。入省後は、英語力の向上はもちろんのこと、業務に関連する分野の専門知識を身に付ける必要があります。何にでも関心を持ち、新しい学びに喜びを感じる方は楽しく勤務できると思います。

採用試験のために準備をしたこと

1次試験の過去問を取り寄せて確認し、自分の能力が足りていないところを重点的に勉強しました。また、息抜きに防衛省・自衛隊を取り扱った本を読んだりテレビ番組を見たりして、モチベーションを上げていました。

防衛省専門職の魅力

入省してすぐ、英語を使って活躍できる機会が多くあります。語学力を生かしたい・国際的な経験を積みたい人や、安全保障に貢献したい人は、きっとやりがいを持って勤務できると思います。



ある1日の流れ

- 8:30 **出勤、メール確認**
出勤したらまずはメールを確認。そして10:00からの会議にむけて上司との打ち合わせや資料の準備をします。
- 10:00 **米国との会議**
定期的に米国との会議を行っています。英語でのプレゼンテーションや通訳、議事録作成等を行います。
- 12:00 **昼休み**
会議の参加者と防衛省近くのレストランでランチ。それぞれの趣味についてなど業務外の話をして、親睦を深めます。
- 13:00 **米国との会議**
午後も引き続き会議。カウンターパートと対面で調整できる貴重な機会なので、集中力を切らさないよう気を引き締めて頑張ります。
- 15:00 **議事録作成**
会議終了後はすぐに議事録を作成し、チームで内容を確認します。
- 17:15 **退勤**
議事録を上司に報告後、翌日の会議資料等を整理して退勤。

ある1日の流れ

- 9:30 **出勤、メール確認**
出勤したらまずはメールを確認して、他部署からの質問などに答えます。
- 10:30 **定例会議**
毎週行われている定例会議に出席します。会議で生じた論点は都度メモし、来週の参考となるよう共有します。
- 12:00 **昼休み**
省内にはいくつもある食堂があるので、その日に食べたいメニューを探して食べています。
- 15:00 **諸外国とのビデオ会議**
上司と共に諸外国とのビデオ会議に出席します。メモ取りをしつつ、相手が何を言っていたかを要約して伝える場合もあります。
- 17:00 **メール確認**
会議等で不在にしている間に来ていたメールを確認します。特に企業との調整は遅い時間にならないよう気をつけています。
- 18:15 **退勤**
次の日にやることを整理し、退勤。
- 18:30 **夕食**
近辺の美味しいラーメン屋に立ち寄ります。市ヶ谷には美味しいお店がたくさんあります。



装備政策部
装備保安全管理課

試験区分 英語 入省1年目

趣味 ウイスキーの
飲み比べ

好きな言葉
Fake it till you make it

Interview

message to you

防衛装備庁で
未来を築こう。

Foster expertise by English

英語で専門性を養う

現在の職務内容

秘密情報を適切に保護することを目的とした保全制度の構築を行う部署に所属しています。諸外国との会議の機会も多く、複数日に及ぶ国際会議が行われることもあります。その際に先方の発言のメモ取りや通訳をすることが求められます。

どんな方が防衛省専門職に向いていると思いますか

新しいことに挑戦するのが好きな方は向いていると思います。安全保障に関する政策は近年大きく変化しており、その影響で前例がない業務も増えています。そうした業務に携わった場合、ワクワクするような気持ちで、前向きに取り組めるような方は非常に重宝されるのではないかと思います。

志望動機

大学生の時に頑張っていた英語と国際関係の知識を活かしたいと思ったのがきっかけです。また、大学の恩師が元外交官だったということもあり、国益に資する業務に携わりたいという思いもありました。

防衛省専門職の魅力

国際会議に出席できる機会が頻繁にあるのは大きな魅力だと思います。専門職はそれぞれの部署において高度な語学力を持つ者として期待されるため、国際案件に関わるチャンスが多いと感じています。そうした経験を積むうちに、語学力だけでなく専門性も身に付けることができます。



海外で活躍する職員

STAFF WORKING IN FOREIGN COUNTRIES

防衛省専門職は、日本での勤務が基本となりますが、海外出張、海外留学、海外勤務などで海外に行く機会があります。海外出張の際は、国際会議や各国軍等との意見交換などに参加し、通訳をすることもあります。海外留学は、米国や英国をはじめとする海外の大学院で学ぶほか、米国防省での研修の機会などもあります。

また、本省内部部局、防衛装備庁及び情報本部については、米国においてミサイル防衛や有償援助調達業務に従事する機会や豪国防省や各国のシンクタンクにおいて勤務をする機会があるほか、外務省に出向し、在外公館において勤務する機会もあります。

なお、海外勤務や海外留学は、選抜制または組織のニーズにより行われます。



所属 在ホノルル日本国総領事館
試験区分 英語 入省20年目
今後目標としていること ホノルルマラソンに毎年参加してタイムを縮めていく

好きな言葉

Live as if you were to die tomorrow.
 Learn as if you were to live forever.

Yes We Can 為せば成る

現在の職務内容について

地政学的に重要な位置にあるハワイにおいて、米インド太平洋軍及びシンクタンク関係者とのネットワークを構築し、アジア太平洋地域の安全保障・防衛に係る情報交換を行うとともに、安全保障関係や真珠湾関連のイベントの企画・実施を通じて、日米の相互理解の増進及び関係の強化に努めることを主な職務としています。

海外での勤務で印象に残ったエピソード

米インド太平洋軍や当地シンクタンクには、日本に駐留経験のある軍人・研究者が多く存在しており、彼らは一様に、日本の防衛政策はもちろん、我が国の歴史や文化に対する深い理解を持っています。彼らとの対話を通じて、人と人との交流、国と国との関係において、お互いをよく知ることの重要性を肌で感じています。

防衛省専門職として普段心がけていることは

専門職として、語学の研鑽に励み、防衛知識の習得に努めることは当然ですが、一方で、ジェネラリストでありたいと思っ

ています。多方面の知識を幅広く備えることは、柔軟な視点で業務を遂行することを可能にしますし、現在は一外交官として、様々なバックグラウンドを持つ人々と交渉・交流するにあたり、不可欠な要素と考えます。

どんな方が防衛省専門職に向いていると思いますか

何事も前向きに捉えて行動できる方ではないでしょうか。「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向け、防衛省の役割・自衛隊の活動への期待がますます高まる中で、専門職員の活躍するフィールドは拡大し、その重要性は増しています。まずは関心を持ってチャレンジしてください。知識や技術は後から付いてきます。「為せば成る」です！



Promote the implementation of fair and transparent defense equipment procurement

公正で透明性のある装備品調達の促進

現在の職務内容について

海外製造企業から輸入する防衛装備品について、海外製造企業及び販売代理店に訪問して価格決定方法を調査し、契約価格に関する適正性の確認や契約履行の促進等を行っています。

海外での勤務で印象に残ったエピソード

海外製造企業訪問の際には工場見学などの機会等があり、装備庁が海外製造企業から調達している防衛装備品を間近で見ることができます。

休日の過ごし方(リフレッシュ方法)について

ロサンゼルス事務所は立地にも恵まれており、年間を通じて様々なアクティビティが楽しめます。友人と野球やバスケットなどのスポーツ観戦やサーフィンやセーリングなどのマリンスポーツをして気分転換しています。



所属 防衛装備庁調達事業部輸入調達官付(ロサンゼルス事務所)
試験区分 英語 入省7年目
趣味 ジム、サイクリング

好きな言葉

やらない後悔よりやる後悔

キャリアパス

CAREER PATH

係員



陸上自衛隊

【所属】基礎情報隊
 【試験区分】英語 入省5年目
 【趣味】風景写真を撮ること



入省動機と仕事のやりがい

「社会の基盤となる仕事に携わりたい」という学生時代からの想いがあり、国民が社会生活を営む上で最も欠かせない「国の平和と安全」を担う防衛省への入省を希望しました。現職では、通訳として二国間会議や演習等に参加する機会もあり、防衛交流の最前線を体験できることに非常に大きなやりがいを感じています。

入省希望者へのメッセージ

日米同盟を基軸とした多国間協力を推進することの重要性が高まる中、防衛省において語学技能保有者が活躍できる場は広がっていると感じています。近い将来、皆さまと一緒に勤務できることを楽しみにしております。

係長



航空自衛隊

【所属】航空幕僚監部 防衛部防衛課
 【試験区分】英語 入省7年目
 【趣味】映画・ドラマ鑑賞



入省希望者へのメッセージ

防衛分野の知識がなくても、粘り強さと好奇心があれば大丈夫です！国防という大きな目的のもと、やりがいをもって語学力を活かすことができる仕事です。

入省動機と仕事のやりがい

英語を使った仕事がかかったことに加え、国防という分野に興味を惹かれて入省しました。現在は、各国空軍との防衛協力・交流を推進する部署で勤務しており、高官から担当級までの通訳や、文書や資料等の翻訳といった業務を担当しています。防衛協力・交流に語学支援は不可欠であり、責任とやりがいを感じます。

採用

係員

係長

課長補佐

管理職

課長補佐



本省内部部局

【所属】防衛政策局
 インド太平洋地域参事官付
 【試験区分】英語 入省24年目
 【趣味】旅行、食べ歩き



入省動機と仕事のやりがい

海軍・海上自衛隊の町である横須賀出身で、小さいころから防衛・安全保障に興味があり、それらに貢献したいと考え、志望しました。内部部局の他、米国、沖縄や在外公館(カナダ)を含む他省庁での勤務等、様々な業務を経験し、現在はインド太平洋地域参事官付で、日々、多くの国々との防衛協力・交流の業務にあたっています。

入省希望者へのメッセージ

我が国の安全保障の確保のためには、自衛隊の強化に加え、同盟国・同志国等との協力を関係各所と調整しつつ推進する重要性が増しています。楽な仕事ではないものの、楽しいこともあり、他では得難い経験ができます。

管理職



情報本部

【所属】分析部 副部長
 【試験区分】英語 入省35年目
 【趣味】読書、ダンス、楽器演奏



入省動機と仕事のやりがい

子供の頃にTVドラマで見た「外国語を自在に操り世界を股にかけて活躍する国際捜査官」への憧れが高じて『世界を舞台に仕事をしたい、世の中の役に立ちたい』という気持ちを持ったまま成長し、勢いで防衛省に入りました。防衛省の仕事は幅が広く、想像していた以上の活躍の場が与えられ、日々やりがいを感じます。

入省希望者へのメッセージ

防衛省は、日本と国際社会の平和と安定に貢献するため多様な人材を必要としています。特に情報本部は、国内外での教育・研修に力を入れており、若い頃から国の政策決定に貢献している実感を持てる職場です。

ワークライフ バランス WORK LIFE BALANCE

男性も女性もともに働きやすい職場となるように、働き方の見直しや、在宅勤務などの育児や介護等と両立して活躍できる勤務環境の整備に取り組み、職員の仕事と生活の調和(ワークライフバランス)を推進しています。

詳細はこちらから
ご覧いただけます。



職場における仕事改革

超過勤務における上限規制

2019年4月より、長時間労働は正のため、超過勤務の上限規制が設定されました。



超過勤務縮減

業務の効率化や上司による業務分担の見直し、業務の優先付け等、超過勤務縮減に向けて取り組んでいます。また、超過勤務の縮減や休暇取得などのワークライフバランスの推進や、テレワーク等の活用に取り組むよう、大臣からメッセージを発信してもらっています。

年次休暇の計画的使用の促進

年間15日以上年次休暇取得を目標としています。また、年末年始休暇や夏季休暇にプラスしたり、家族の行事や記念日に合わせた休暇の取得を推進しています。



働く時間と場所の柔軟化

テレワークの推進

防衛省・自衛隊においては、テレワークの実施が不可能な業務を除き、全ての機関においてテレワークが実施可能となっております。



フレックスタイム制

フレックスタイム制(1週間あたり平均の勤務時間が38時間45分(4週間の場合155時間)となるように割り振る制度)を利用し、勤務時間数や時間帯を選択できます。

早出遅出勤

子育てや介護を行う職員だけでなく、修学や業務における疲労蓄積防止のため等に、始業・終業の時刻を繰り上げて(もしくは繰り下げて)勤務することができます。

ライフステージ等に応じた休暇制度

出産・育児

- 不妊治療休暇
不妊治療に係る通院等のために
年5日(体外受精及び顕微授精に係る通院等は10日)
- 産前、産後休暇(女性のみ)
出産予定日**6週間前**、
出産後**8週間**を経過するまでの期間
- 配偶者の出産特別休暇(男性のみ)
妻の入院から出産の日後2週間までの間に**2日**
- 育児参加のための特別休暇(男性のみ)
妻の産前6週間から産後1年以内に**5日**

- 育児休業
子が**3歳に達する日まで**休業可能
- 保育時間確保のための特別休暇
生後1歳未満の子を授乳や託児所への送迎等のため、**1日2回それぞれ30分以内**
- 子の看護のための特別休暇
小学校入学前の子の
養育のため**年5日**
(2人以上の場合は、10日)



介護

- 短期介護休暇
介護及びその他必要な世話のため、**年5日**(2人以上の場合は10日)
- 介護休暇
介護のため、**通算6か月までの期間内**において
指定する期間
- 介護時間
介護のため、**3年の期間内、1日2時間以内**



みなさん
はじめまして!
ワラビーちゃんだよ!

取り組みの一例

広く制度を知ってもらうために「両立支援ハンドブック」を、女性職員のキャリアイメージや男性育休取得のイメージ形成のために「ワークスタイル事例集」を作成・配布しているよ!HPからアクセスできるから、ぜひ見てみてね♡



防衛省・自衛隊では、育児や介護を担うなど時間制約のある職員を含む全ての職員が十分に能力を発揮できるよう、色々な取り組みを行っているよ!

また、職員みんなに対して毎月1回程度ワークライフバランスに関わるお知らせや情報をメールマガジンで配信し、みんなの意識啓発も行っているよ!
特に令和3年度~令和7年度にかけては

- テレワークの推進、ペーパーレス化の推進
- 勤務時間管理の徹底
- 男性育休の取得促進
- あらゆる職員が働きやすい職場環境の確立

を重点項目に掲げて、いろいろなことに積極的に取り組んで、みんなが働きやすい職場環境づくりをどんどん進めているよ!!



男性の育児休業

活用した 支援制度

育児休業	配偶者の出産特別休暇
育児参加のための特別休暇	子の看護のための特別休暇

現在の職務内容について

防衛医科大学校の医学科に関するカリキュラムの作成、共用試験(全国の医学生が受験する試験)受験に向けての実施計画の作成や他大学との調整を主に担当しています。

職場の雰囲気について

防衛省はライフステージの変化に対応するための制度取得への理解が進んでいると思います。男性の育児休業の取得も認知されてきていることもあり、仕事と家庭の両立しやすい職場だと実感しています。



所 属 防衛医科大学校 医学教育研修センター事務局 医学科教務係長
採用試験名 Ⅲ種 入省20年目 試験区分 一般事務
趣 味 漫画を読むこと、映画鑑賞

自分も仕事も、どっちも大切なあなたへ

活用した 支援制度

テレワーク	フレックスタイム制
年次休暇	

現在の職務内容について

私の仕事は、採用とワークライフバランスの推進です。採用業務はセミナー開催や、官庁訪問等で学生の対応をしています。ワークライフバランスの推進業務は働きやすい職場環境となるように、働き方の見直しや、育児・介護等と両立して活躍できる環境の整備などを周知して、仕事と生活の調和を推進しています。

にもメリハリが出て、業務の質の向上にも繋がっていると実感しており、仕事と生活の両面で相乗効果が生まれています。

職場の雰囲気について

入庁前は上下関係に厳しいイメージがありましたが、実際は接しやすい雰囲気の方が多く、良い意味でギャップを感じました。困ったことがあれば周囲の先輩方が助けてくれるため一人で悩むことも少ないです。



制度を取得しての感想

日々の業務から効率化を意識して取り組んだり、フレックスタイム制等の制度を積極的に活用したりして、趣味に充てる時間を作るようにしています。ダンスの発表会が近い時期は15時台には帰宅するようにし、毎日練習をすることが出来ました。趣味のダンスで気持ちをリフレッシュすることで、仕事

趣味も仕事も両立

活用した 支援制度

代休
年次休暇

現在の職務内容について

海上幕僚長等の海外出張調整・随行、在京大使館に配置されている各国国防武官等との業務調整、海外高官対応、海上幕僚長宛の書簡処理等に携わっています。旅行代理店のような仕事から通訳者・翻訳者のような仕事まで、幅広い業務を行っています。少々体力勝負な部分がありますが、デスクワークだけでは得られない機会に恵まれていると言えます。



仕事とプライベート充実の両立について

公費で通訳学校に通ったり、海外出張が週末にかかったりと土日に仕事が入ることもありますが、代休として平日に休むことが出来ます。週末や代休・年休を取得した日はほとんど趣味に充てています。

職場の雰囲気について

渉外班全体で一丸となって対応する行事が多いため、普段からコミュニケーションをよく取っており、にぎやかです。また、平日の代休・年休取得に協力的で、業務に支障がなければ休みを取りやすい雰囲気です。

所 属 海上幕僚監部 総務部 総務課 渉外班
採用試験名 防衛省専門職員採用試験 入省6年目
試験区分 英語 趣味 美術鑑賞、ミュージカル鑑賞

転職について

防衛省では、これまで全国転勤を前提とした人事管理を行ってきましたが、2022年度から、中央と各地方（北海道、東北、関東甲信越、東海北陸、近畿、中国・四国、九州、沖縄）を単位としたブロック型人事管理を行っています。これにより職員やその家族の負担となっている転勤や単身赴任が削減されています。

※採用後、概ね2～3年のサイクルで人事異動がありますが、転勤する場合でも、ブロック内が基本となります。
※希望・適性等によっては、地方ブロック採用であっても本省への異動も可能です。

防衛省では、8つのブロックにおいて、さまざまな機関が採用を行っています。

〔参考〕2023年度ブロック別採用機関（大卒・高卒）



詳細な各機関の所在地はこちら

沖縄ブロック

- 陸上自衛隊
- 航空自衛隊
- 地方防衛局

中国・四国ブロック

- 陸上自衛隊
- 海上自衛隊
- 航空自衛隊
- 地方防衛局
- 防衛装備庁

東海北陸ブロック

- 陸上自衛隊
- 航空自衛隊
- 地方防衛局
- 防衛装備庁

北海道ブロック

- 陸上自衛隊
- 海上自衛隊
- 航空自衛隊
- 地方防衛局
- 防衛装備庁

東北ブロック

- 陸上自衛隊
- 海上自衛隊
- 航空自衛隊
- 地方防衛局
- 防衛装備庁

関東甲信越ブロック

- 本省内部部局
- 本省所在機関
- 防衛装備庁
- ※全国から採用が可能です。
- 防衛大学校
- 防衛医科大学校
- 統合幕僚監部
- 陸上自衛隊
- 海上自衛隊
- 航空自衛隊
- 情報本部
- 地方防衛局

近畿ブロック

- 陸上自衛隊
- 海上自衛隊
- 地方防衛局

九州ブロック

- 陸上自衛隊
- 海上自衛隊
- 航空自衛隊
- 地方防衛局

勤務条件

防衛省は、国家の安全保障を担う重要な役割を担っています。その使命を果たすために、安心して働ける環境を整えています。

給与 採用時の給与は、採用される職務、経験、勤務地等によって異なります。表は、新規卒業者が東京都特別区に勤務した場合の一例です。

注：一般職（社会人（係員級））の採用時の給与は採用前の経歴により異なりますが、表では例として高校卒業後、30歳で採用された場合の支給額です。

一般職（大卒程度）	行政職俸給表（一）1級25号の場合 研究職俸給表1級25号の場合	235,440円 242,040円
防衛省専門職	行政職俸給表（一）1級25号の場合	235,440円
一般職（社会人（係員級））	行政職俸給表（一）1級	218,160～ 274,680円
一般職（高卒者）	行政職俸給表（一）1級5号の場合 研究職俸給表1級5号の場合	199,920円 200,400円

手当 ● 扶養手当：扶養親族（配偶者等）のある者に、月額6,500円等 ● その他：超過勤務手当等
● 住居手当：借家居住者等に、月額最高28,000円 ● 期末手当及び勤勉手当：1年間に俸給などの4.5ヶ月分
● 通勤手当：交通機関等利用者に、1箇月最高55,000円

勤務時間 勤務時間は1日7時間45分、原則として土、日曜日及び祝日等は休みで週休2日制を実施しています。

休暇等 休暇：年20日の年次休暇（4月1日採用の場合、採用の年は15日、残日数は20日を限度として翌年に繰り越し）のほか、病気休暇、特別休暇（夏季・結婚・出産・忌引・子の看護・ボランティア等）、介護休暇があります。

※上記の額は、2024年（令和6年）1月現在の各種規定に基づくものです。

福利厚生について

防衛省では、職員一人ひとりが安心して働き続けられるよう、充実した福利厚生制度を整えています。

共済組合

防衛省共済組合は、職員と家族が健康でより快適な生活ができるよう、健康保険や年金などの事業のほか、貯金、貸付、各種健診、宿泊関連の助成や、レジャー施設、各種スクールの割引利用などのサービスの提供に係る運営を行っています。



優れた健康管理体制

防衛省には独自の病院が全国各地にあるほか、各職場には医療施設が設けられており、職員は職場内で病気の治療を受けることができます。



食堂・売店等施設

職場には、メニューが充実している食堂・フードコートや、様々な商品を取り扱う売店等があり、働く上で便利な環境となっています。



福利厚生施設

防衛省共済組合直営の宿泊・婚礼・宴会施設や外部委託契約による民間保養施設等が割引金額にて利用できます。

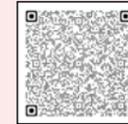


防衛省の説明会に参加しよう！

このパンフレットでは、防衛省の一般職と専門職の採用予定機関を紹介してきましたが、興味のある機関や業務内容がありましたか。防衛省では、オンライン説明会や、全国各地での説明会を計画していますので、ぜひ多くの説明会に参加して、自分が働きたい機関を見つけてください。パンフレットだけでは伝えきれない魅力を、防衛省職員が直接お伝えします。

参加申込は防衛省HPの採用ページから！

カレンダーか説明会一覧表から、申込受付中の気になる説明会を探して、申し込みをクリック！



防衛省採用チームのSNSアカウントもチェック！

説明会の告知や、職員紹介など、採用に関する情報はSNSでも発信しています。ぜひフォローしてください！



各地方防衛局のHP、SNSもぜひご覧ください！

各地方防衛局のHP、SNSもぜひご覧ください！

- 北海道防衛局
- 東北防衛局
- 北関東防衛局
- 南関東防衛局
- 近畿中部防衛局
- 東海防衛支局
- 中国四国防衛局
- 九州防衛局
- 沖縄防衛局

防衛省近畿中部防衛局のSNSアカウントもご覧ください。